

平成24年度

高知県学力定着状況調査結果の概要



平成25年3月

高知県教育委員会

— 目 次 —

はじめに

1	調査の概要	1
2	教科に関する調査結果	3
3	教科別調査結果	
	【小学校国語】	5
	【小学校算数】	8
	【中学校国語】	11
	【中学校社会】	14
	【中学校数学】	17
	【中学校理科】	20
	【中学校外国語（英語）】	23
4	調査問題等の活用	26
	・ 小学校国語指導改善のポイント	27
	・ 小学校算数指導改善のポイント	29
	・ 中学校国語指導改善のポイント	31
	・ 中学校社会指導改善のポイント	33
	・ 中学校数学指導改善のポイント	35
	・ 中学校理科指導改善のポイント	37
	・ 中学校外国語（英語）指導改善のポイント	39
5	参考資料	
	高知県学力定着状況調査と過去の調査・学習シート等との関連	41
	子どもに分かる授業づくりを進めるために	
	～平成24年度全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果より～	47

はじめに

変化の激しい社会の中で、子どもたちが「夢」や「志」をもって生きていくために必要な確かな学力の向上を図るために、高知県教育委員会では、本年度から高知県教育振興基本計画「重点プラン」に基づく取り組みを推進しています。

県教育委員会では、これまでの学力調査等の結果から明らかとなりました基礎的・基本的な内容の定着、思考力・判断力・表現力等の育成等の課題に対応するために、児童生徒の学習状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、学力向上検証改善サイクルを確立することを目的として、本年度から高知県学力定着状況調査を実施しました。

本調査は、調査内容を「基礎的・基本的な知識」をみる問題と「思考力・判断力・表現力」をみる問題で構成することで、子どもたちの学習の定着状況について、より詳細な分析を行い、授業改善への提案を行っていくことを意図しています。

今回の調査結果から、小学校では、全国学力・学習状況調査と同一趣旨の問題において改善が見られました。しかし、小・中学生ともに、過去の調査結果と同様に、今回実施したどの教科においても思考力・判断力・表現力等を問う設問での正答率が低く、複数の資料を関連付けて理解・解釈したり、資料や情報に基づいて自分の考えを表現したりするなど、目的に応じて、身に付けた知識を活用することに引き続き課題が見られました。

本報告書では、調査結果と、その分析を基に、本県の課題を踏まえた具体的な指導の在り方を「授業アイディア例」として示しています。学校全体で、本報告書を御活用いただき、誤答分析などを行い、子どもたちの強み・弱みから改善のポイントを明らかにするとともに、授業や家庭学習などで単元テストや学習シートなどの教材活用を一層促進するなど、指導方法の工夫改善やより質の高い授業づくりを目指した取り組みを進めていただきたいと思います。併せて、「学校改善プラン」の「知」「徳」「体」を連動させ、学力向上対策のPDCAサイクルをより一層充実させていただきようをお願いいたします。

最後に、今回の調査の実施に当たり、御尽力いただいた全ての皆様に心より御礼申し上げます。

平成25年3月 高知県教育委員会

平成 2 4 年度高知県学力定着状況調査の概要

I. 調査の目的

本県の学力課題である小学校中学年からの二極化、中 1 ギャップによる学力の低下に対応するために、小学校第 5 学年及び中学校第 2 学年の児童生徒の学力定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び各教育委員会の学力向上検証改善サイクルを確立する。

II. 調査の対象

(1) 小学校調査

市町村（学校組合）立小学校第 5 学年

(2) 中学校調査

市町村（学校組合）立中学校第 2 学年

県立中学校第 2 学年

◇小学校解答児童数

国語 6, 2 2 3 人 算数 6, 2 1 9 人

◇中学校解答生徒数

国語 4, 9 9 7 人 社会 4, 9 9 5 人

数学 4, 9 8 1 人 理科 4, 9 8 6 人

外国語（英語） 4, 9 8 4 人

III. 調査事項

(1) 教科

小学校…国語・算数

中学校…国語・社会・数学・理科・外国語（英語）

※外国語（英語）は、音声聞いて答える問題も出題

(2) 内容

- ・基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等をみる問題
- ・選択式・短答式・記述式の問題形式

IV. 調査実施期間

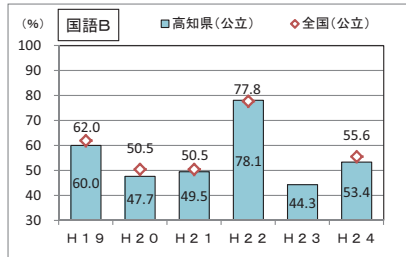
平成 2 5 年 1 月 8 日（火）～ 1 月 1 1 日（金）

これまでの学力調査結果等から明らかになった本県の課題と高知県学力定着状況調査作成の意図

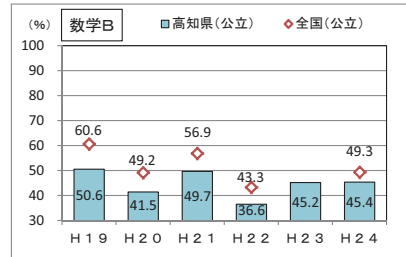
1 全国学力・学習状況調査結果（平均正答率の経年変化）

基礎的・基本的な知識・技能を活用することや思考したことを表現することに課題が見られる。

小学校国語B

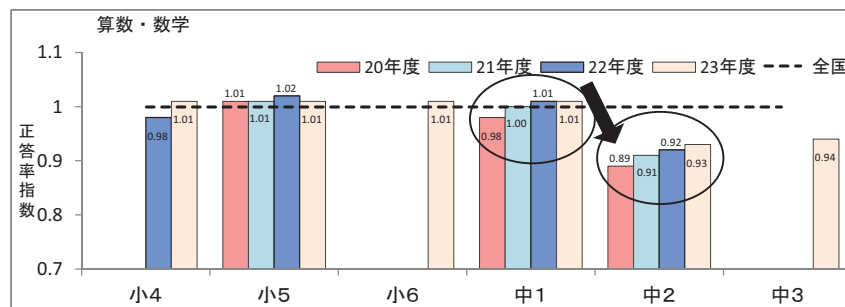


中学校数学B



2 到達度把握調査結果

中1段階における学力の低下傾向や小学校中学年からの学力の定着状況において二極化が見られる。



※最も採択率の高い「標準学力調査」の結果をまとめたもの

明らかになった課題

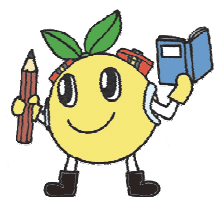
★基礎基本の定着 ★記述式の問題への対応 ★思考力・判断力・表現力等を育む言語活動の充実

< 各 教 科 >

- ◇国語：目的や意図に応じて、複数の情報を関連付けて読み、内容を正確にとらえること
示された条件に即して書くこと
- ◇算数：表やグラフから必要な情報を読み取ったり、言葉や数を使って表現したりすること
数学：事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること
- ◇社会：地図や資料から地理的事象を読み解くことや歴史を大きな流れでとらえること
基本的な知識と社会的な事象とを関連付け、思考し判断すること
- ◇理科：観察・実験の結果から法則や関係を説明すること
与えられた条件の中で、既習内容を活用して科学的に考察すること
- ◇外国語：テーマに沿ってまとまりのある一貫した英文を書くこと
(英語) 一定のまとまった量の英文から要点を適切に読み取ったり、聞き取ったりすること

高知県学力定着状況調査 作成の意図

- 過去の調査問題における課題改善の取り組みの検証を図る問題
- 複数の情報を関連付けて理解・解釈する問題
- 資料や情報に基づいて自分の考えを表現する問題 等



※調査結果の詳細については、『平成24年度全国学力・学習状況調査結果の概要』を参照。

平成24年度高知県学力定着状況調査教科に関する調査結果

小学校

	高知県平均正答率(%)	正答率(領域・内容)			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
国語	60.9	68.8	56.7	38.6	65.9

	高知県平均正答率(%)	正答率(領域・内容)			
		数と計算	量と測定	図形	数量関係
算数	73.2	74.8	61.0	87.4	73.3

中学校

	高知県平均正答率(%)	正答率(領域・内容)			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
国語	64.3	56.8	62.5	49.7	70.4

	高知県平均正答率(%)	正答率(領域・内容)		
		世界の様々な地域	日本の様々な地域	中世の日本・近世の日本
社会	48.1	66.7	42.4	39.8

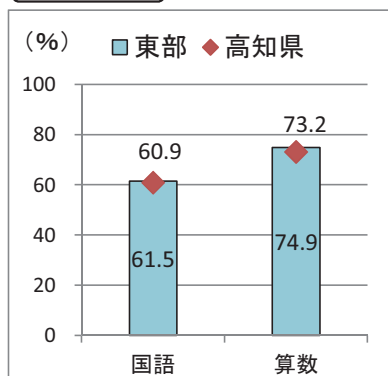
	高知県平均正答率(%)	正答率(領域・内容)			
		数と式	図形	関数	資料の活用
数学	48.1	55.6	59.0	37.1	44.2

	高知県平均正答率(%)	正答率(領域・内容)			
		物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域
理科	48.3	27.7	45.1	64.7	52.2

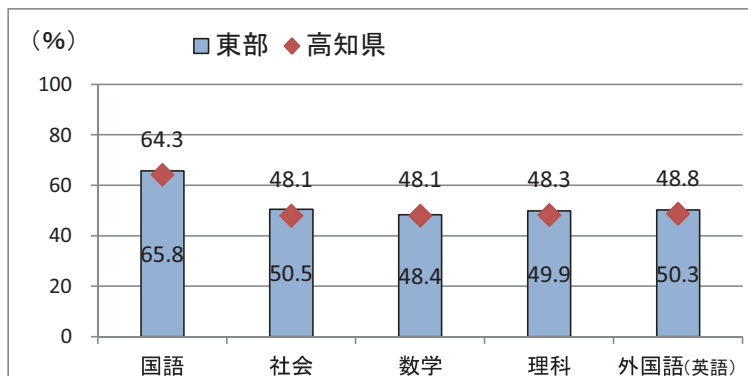
	高知県平均正答率(%)	正答率(領域・内容)		
		聞くこと	読むこと	書くこと
外国語(英語)	48.8	54.5	51.5	38.6

東部教育事務所

小学校

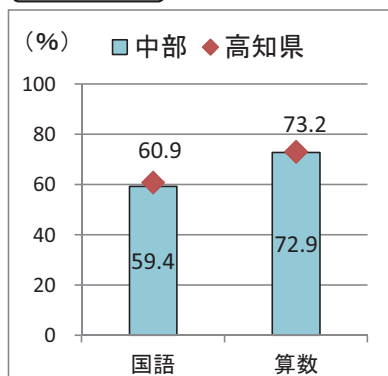


中学校

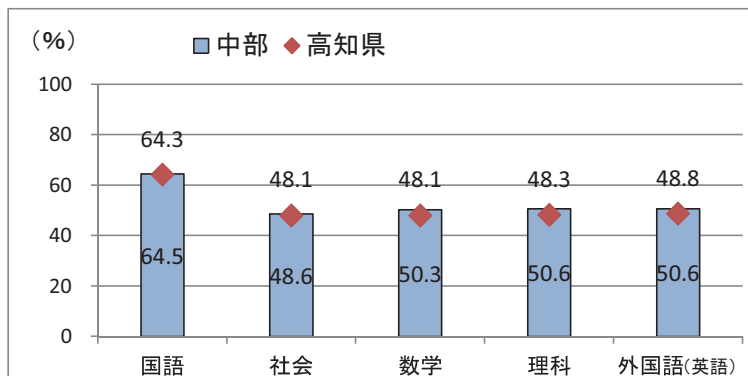


中部教育事務所

小学校

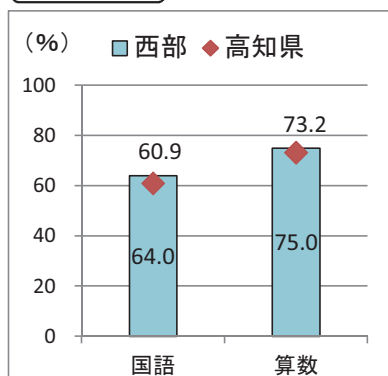


中学校

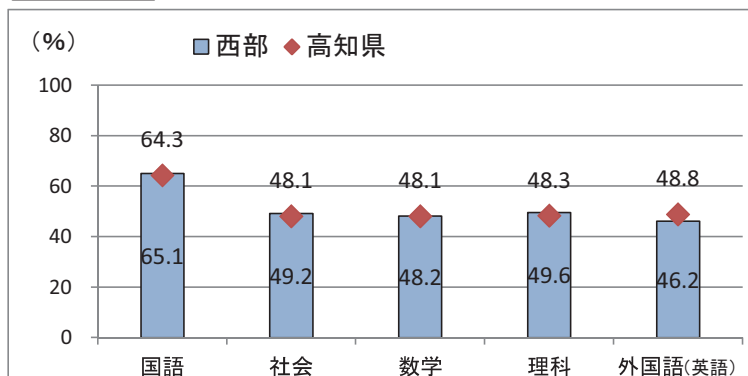


西部教育事務所

小学校



中学校



(1) 小学校国語

今回の調査から見える ○成果 ●課題

話すこと・聞くこと

大問[4]では、鏡川のごみ拾いへの参加を、どのようにして地域の人に呼びかけるかということ話し合う場面を設定した。司会の進め方のよいところを説明したものとして、適切なものを選択するものである。正答率は61.8%である。

大問[5]は、図書委員会で提案したいと考えている内容として、適切なものを選択するものである。正答率は75.8%である。

書くこと

[6]では、しょうゆ工場で見学したことをまとめて、レポートを書き、推敲するという場面を設定した。

○[6]二は、文と文の接続語が整うように適切な言葉を選択するものである。正答率は89.3%であり、相当数の児童ができています。

●[6]三は、【レポートの下書き】の組み立てを説明したものとして適切なものを選択するものである。正答率は57.5%であり、自分の思いや考えを明確に表現するために、文章全体の構成の効果を考えることに課題がある。

読むこと

○[7]四は、記者が読者に伝えたかった内容として適切なものを選択するものである。正答率は84.8%であり、相当数の児童ができています。

●[7]二は、走る距離をのばしたり、タイムをちぢめたりするコツを10字以内で書くものである。正答率は20.6%であり、目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえることに課題がある。

●[7]三は、【『こども高知新聞の記事』の一部】と【取材メモの一部】に書かれている二つの内容を結び付けながら読み、車夫妻が「鉄人」と言われる理由を書くものである。正答率は10.5%であり、無解答率は11.9%である。複数の記事に関連付けながら読み、事実を基にして自分の考えをまとめることに課題がある。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

○文と文の接続語が整うように適切な言葉を選択するものや文中にある語句の対義語を適切にとらえるものは相当数の児童ができています。([6]二89.3% [7]一(1)83.7%)

●文脈に即して漢字を正しく書くこと及び文脈に応じて漢字を正しく読むことについては、一部に課題がある。

例：[1]二漢字を正しく書く（年賀はがきをいんさつする）47.1%

●[3]1の正答率は29.1%、2の正答率は50.1%で、促音、長音、拗音、濁音の含まれたローマ字を読んだり書いたりすることに課題がある。無解答率も高い。日頃からローマ字を意識して使う場面を設定することが大切である。

【設問別正答率】

問題番号		大問	小問	問題の内容	出題のねらい	学習指導要領との関連	学習指導要領の領域等 国語の特性は語彙・文法・語句・読解・表現・思考・態度				評価の観点				解答形式			高知県		
							話す・聞く能力	書く能力	読む能力	語句・文法・語句	語彙・文法・語句	読解・表現・思考・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	語句・文法・語句	語彙・文法・語句	読解・表現・思考・態度	選択式	短答式
1	一 (1)	○		漢字を正しく読む	意見のある人は、筆手してください	当該学年までに配当されている漢字を正しく読む	第3・4学年 伝(1)ウ(4)				○				○	○			60.6	8.0
	一 (2)	○		漢字を正しく読む	消費エネルギーのむだを省く	当該学年までに配当されている漢字を正しく読む	第3・4学年 伝(1)ウ(4)				○				○	○			89.1	2.8
	二	○		漢字を正しく書く	年賀はがきをいんさつする	前学年までに配当されている漢字を正しく書く	第3・4学年 伝(1)ウ(4)				○				○	○			47.1	11.4
	三	○		漢字を正しく書く	都道府県名をおぼえる	前学年までに配当されている漢字を正しく書く	第3・4学年 伝(1)ウ(4)				○				○	○			81.1	4.3
2		○		文の中における主語の述語に当たるものを選ぶ	文の中における主語と述語とを照応する	第5・6学年 伝(1)イ(4)				○				○	○			66.4	0.4	
3	1	○		ローマ字で書く(石けん)	促音の含まれている言葉をローマ字で書く	第3・4学年 伝(1)ウ(4)				○				○	○			29.1	13.0	
	2	○		ローマ字を読む gyūnyū)	長音、拗音、濁音の含まれたローマ字表記を読む	第3・4学年 伝(1)ウ(4)				○				○	○			50.1	24.8	
4		○		司会の進め方のよいところを説明したものとして適切なものを選ぶ	司会の役割や働きを押さえて、話合いを計画的に進める	第5・6学年 A(1)オ	○				○				○			61.8	0.3	
5		○		図書委員会で提案したいと考えている内容として適切なものを選ぶ	話し手の意図を考えながら話の内容をとらえる	第5・6学年 A(1)エ	○				○				○			75.8	0.3	
6	一 ア	○		【レポートの下書き】から、発こうの時に必要なことを整理して書く	目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書く	第5・6学年 B(1)ウ		○				○				○		64.2	2.1	
	一 イ	○		【レポートの下書き】から、発こうの時に必要なことを整理して書く	目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書く	第5・6学年 B(1)ウ		○				○				○		62.3	3.1	
	二	○		文と文の接続関係が整うように適切な言葉を選ぶ	文と文との意味のつながりや文章全体における役割を考えながら、接続関係が整うような接続語句をとらえる	第5・6学年 B(1)オ 第3・4学年 伝(1)イ(4)		○		○		○			○			89.3	0.9	
	三	○		【レポートの下書き】の組み立てを説明したものとして適切なものを選ぶ	自分の思いや考えを明確に表現するために、文章全体の構成の効果を考える	第5・6学年 B(1)イ		○				○			○			57.5	1.4	
7	一 (1)	○		苦手の反対の意味を表す言葉として適切なものを選ぶ	文中にある語句の反対の意味の言葉を適切にとらえる	第5・6学年 伝(1)イ(4)					○				○	○			83.7	0.4
	一 (2)	○		苦手の反対の意味を表す言葉を漢字で正しく書く	文中にある語句の反対の意味の言葉を、漢字で正しく書く	第3・4学年 伝(1)ウ(4)					○				○	○			61.9	4.6
	二	○		走るきよりのをのばしたり、タイムをちぢめたりするコツを10字以内で書く	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえる	第5・6学年 C(1)ウ				○				○	○			20.6	7.4	
	三	○		【『こども高知新聞の記事』の一部】と【取材メモの一部】に書かれている二つの内容を結びつけながら読み、車夫妻が「鉄人」と言われる理由を書く	複数の記事を結び付けながら読み、事実を基にして自分の考えをもつ	第5・6学年 C(1)イ、ウ 第3・4学年 B(1)ウ		○	○			○	○			○		10.5	11.9	
	四	○		記者が読者に伝えたかった内容として適切なものを選ぶ	新聞記事の全体を概観し、編集者の意図をとらえる	第5・6学年 C(1)ウ				○				○	○			84.8	5.1	

「太字」は、高知県正答率80%以上

「白抜き」は、高知県正答率40%未満

「白抜き」は、10ポイントをこえる高知県無解答率

(2) 小学校算数

今回の調査から見える ○成果 ●課題

数と計算

- 2** (1) の正答率は88.8%で、偶数・奇数について理解することについては、相当数の児童ができています。
- 3** (2) の正答率は41.3%で、小数の計算における除数と商の大きさの関係を理解することに課題がある。H20の全国学力・学習状況調査(同一問題)の正答率は、39.1%で、適切な事後指導を行っていくことが重要である。
- 4** (2) の正答率は53.4%で、過去の全国学力・学習状況調査と同様に、基準量を求めるために除法が用いられていることを理解することに課題がある。

量と測定

- 5** の正答率は82.0%で、図や式をもとにして、台形の面積の求め方を説明することについては、相当数の児童ができています。
- 6** の正答率は50.5%で、立方体の容積の求め方と $1000\text{ cm}^3 = 1\text{ L}$ であることを理解することに課題がある。
- 9** (2) の正答率は20.7%で、言葉と式を用いて、お買い得の根拠を説明することに課題がある。

図形

- 7** (1) の正答率は83.6%で、四角形の四つの角の大きさの和が 360° であることを理解することは、相当数の児童ができています。
- 7** (2) の正答率は91.2%で、二つの合同な四角形について、対応する辺を判断することは、相当数の児童ができています。

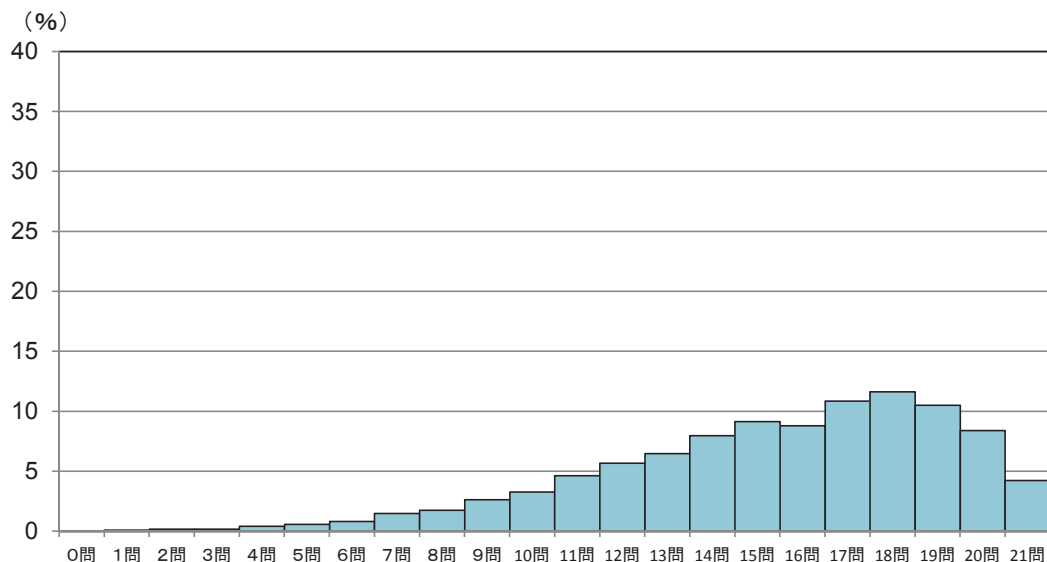
数量関係

- 1** (4) の正答率は71.7%で、H20・H22の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、加法と乗法の混合した整数の計算をすることに課題がある。
- 8** (2) の正答率は69.1%で、伴って変わる二つの数量の関係を□や○を用いて、式に表すことに課題がある。

小学校算数
【分類・区分別の状況】

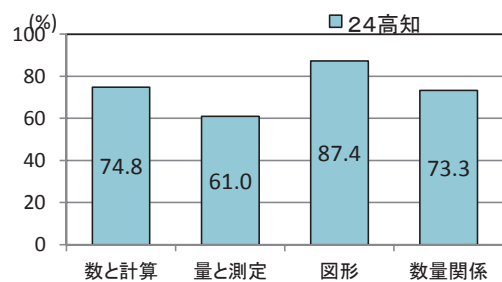
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県(公立)	6,219	15.4/21	73.2

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)

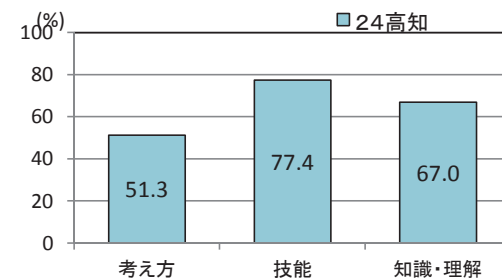


正答数 (割合 (%))	
0問	0.0
1問	0.1
2問	0.2
3問	0.2
4問	0.4
5問	0.6
6問	0.8
7問	1.5
8問	1.8
9問	2.6
10問	3.3
11問	4.6
12問	5.7
13問	6.5
14問	8.0
15問	9.2
16問	8.8
17問	10.9
18問	11.6
19問	10.5
20問	8.4
21問	4.2

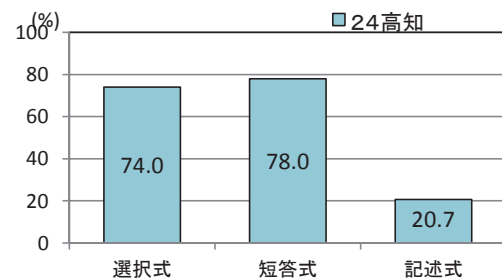
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



○算数の平均正答率は73.2%で、例えば、次のような課題が見られた。

・単位量当たりの大きさを比較し、どちらがお買い得かを説明すること [9](2) 正答率20.7%、無解答率1.8%]

(2) みかさんは、ゆずジュースと小夏ジュースのどちらがお買い得かを考えています。

1本 280mL
1箱 25本入り
3000円



1本 280mL
1箱 18本入り
2520円



1本あたりのジュースの量は同じだけど、1箱あたりのジュースの本数と1箱あたりのねだんはちがっているわ。どうやって比べたらいいのかな。



- 1 1本あたりのねだんを求めて比べる
- 2 1円あたりの本数を求めて比べる

あなたなら、上の1と2のどちらの方法で考えますか。

上の1と2から1つ選び、その選んだ方法で、ゆずジュースと小夏ジュースのどちらがお買い得かを、言葉と式を使って説明しましょう。

どちらの方法を選んで説明してもかまいません。

※学習シート等との関連
小学5年算数シート No.16 (単位量あたりの大きさ)

【設問別正答率】

[illegible]

「太字」は、高知県正答率80%以上

「自拔き」は、高知県正答率40%未満

(3) 中学校国語

※今回の調査から見える ○成果 ●課題

話すこと・聞くこと

●[7]では、新聞記事を読んで関心をもった「リョーマの休日」について、観光課の方にインタビューをしている場面を設定した。[7]二は、インタビューの展開を踏まえ、相手の応答に沿って【聞きたいことのメモ】を基に適切な質問をするものである。正答率は44.1%であり、準備した質問を順番に質問するのではなく、話し手の意図や展開を的確にとらえ、話の展開に応じて適切に質問をすることに課題がある。

書くこと

○[8]では、職場体験学習でお世話になったスーパーの方に、お礼の手紙を出すという場面を設定した。[8]二は、手紙の下書きを読み返し、文脈に応じて適切な敬語を用いて書き直すものである。正答率は82.0%であり、相当数の生徒ができている。

●[10]では、県立牧野植物園の催しを紹介するカードを作成するという場面を設定した。[10]三は、中学生の紹介カードと、高橋さんが紹介してくれた紹介カードを比較して、その違いを説明するものである。正答率は17.4%であり、過去の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、複数の情報を関連付けて、分かりやすく説明することに課題がある。

読むこと

●[9]は、説明的な文章の展開の特徴を踏まえ、内容や要旨を的確にとらえる問題である。[9]一は、筆者の述べていることの理由を条件に基づいて説明するものである。正答率は0.6%であり、書き出しの表現に続けて十分に理由を説明することに課題がある。

○[10]二は、紹介カードを比較して共通して書かれている情報を読み取るものである。正答率は80.5%であり、相当数の生徒ができている。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

●文脈に即して漢字を正しく書いたり、読んだりすることについては、一部に課題がある。

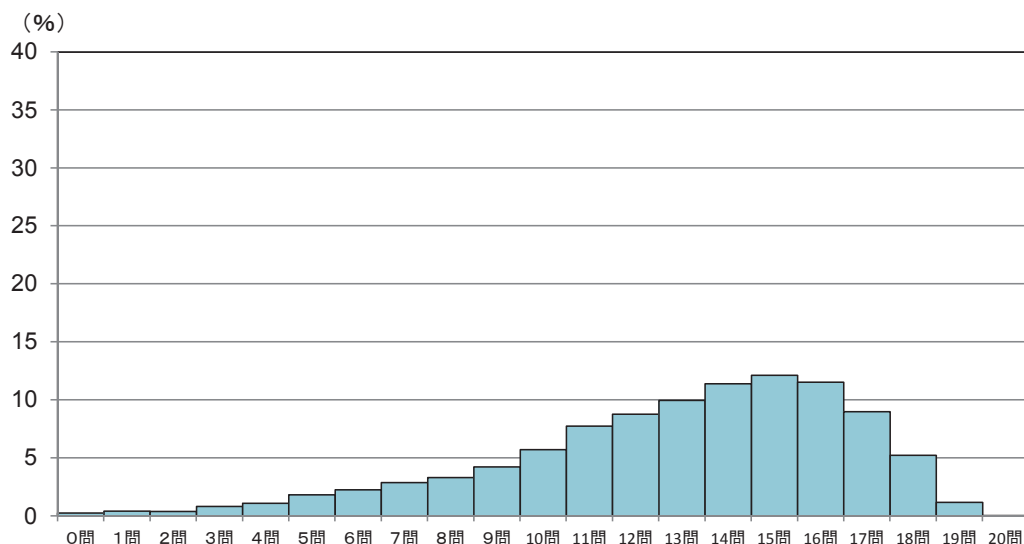
例：[1]2漢字を書く（むだをハズく）47.6% [2]2漢字を読む（奮ってご参加ください）53.0%

○[4]は、文の成分の照応に注意して、誤りを含む部分を適切に書き直すものである。正答率は81.8%であり、相当数の生徒ができている。

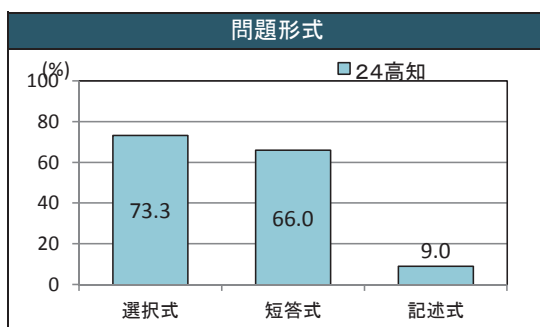
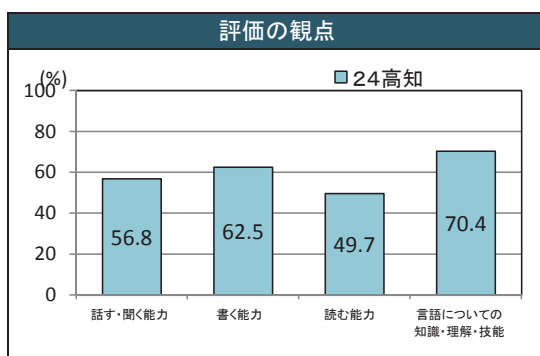
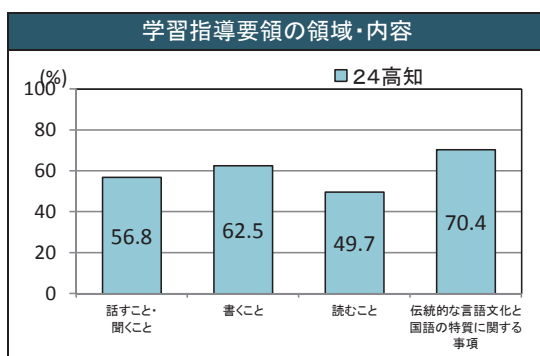
中学校国語
【分類・区別の状況】

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県(公立)	4,997	12.9/20	64.3

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数 (割合 (%))
0問 0.2
1問 0.4
2問 0.4
3問 0.8
4問 1.1
5問 1.8
6問 2.2
7問 2.9
8問 3.3
9問 4.2
10問 5.7
11問 7.7
12問 8.8
13問 9.9
14問 11.4
15問 12.1
16問 11.5
17問 9.0
18問 5.2
19問 1.2
20問 0.0



○国語の平均正答率は64.3%で、例えば、次のような課題が見られた。

- ・複数の情報を関連付けて、分かりやすく説明すること
- 【10】三 正答率17.4%、無解答率15.8%

三 絶佳このカードと若たのカードと比べてみて下さい。四人の名前を聞き、三人の作のカードと若たのカードと比べて、その違いを説明して下さい。

高知さん紹介してくれたカード

すべてのみなさんの心を花でおもてなします
五台山花鉄巻～春の彩り花血鉄巻～
2013年3月22日(土)～6月15日(日)
高知市立中央図書館 本館
【期 間】2013年3月22日(土)～6月15日(日)
【会 場】高知市立中央図書館 本館
【入 場 料】無料
【観覧時間】午前10時～午後5時

五台山花鉄巻～春の彩り花血鉄巻～
2013年3月22日(土)～6月15日(日)
高知市立中央図書館 本館
【期 間】2013年3月22日(土)～6月15日(日)
【会 場】高知市立中央図書館 本館
【入 場 料】無料
【観覧時間】午前10時～午後5時

牧野博士も感動！
巨大花鉄巻の宴
2013年3月22日(土)～6月15日(日)
午前10時～午後5時
高知市立中央図書館 本館
【期 間】2013年3月22日(土)～6月15日(日)
【会 場】高知市立中央図書館 本館
【入 場 料】無料
【観覧時間】午前10時～午後5時

動物が好き 花が好き
五台山花鉄巻～春の彩り花血鉄巻～
2013年3月22日(土)～6月15日(日)
高知市立中央図書館 本館
【期 間】2013年3月22日(土)～6月15日(日)
【会 場】高知市立中央図書館 本館
【入 場 料】無料
【観覧時間】午前10時～午後5時

※学習シート等との関連・参考
国語学習シート No.12・26・42・60・62・63
国語指導改善資料集 P.104・105

【設問別正答率】

問題番号		社会 問題のみを指定する問題	問題のみを指定する問題	問題の内容	出題のねらい	学習指導要領との関連	学習指導要領の領域等				評価の観点				解答形式			高知県	
大問	小問						話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	表現	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語理解・表現・思考・判断の能力	知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率
1	1	○		漢字を書く（ <u>キ</u> チョウな意見をいただく）	文脈に即して漢字を正しく書く	第2学年 仮(1)ウ(イ)				○			○	○			68.0	17.3	
	2	○		漢字を書く（むだをハ <u>ブ</u> く）	文脈に即して漢字を正しく書く	第2学年 仮(1)ウ(イ)				○			○	○			47.6	33.7	
2	1	○		漢字を読む（復興を急ぐ）	文脈に即して漢字を正しく読む	第2学年 仮(1)ウ(イ)				○			○	○			85.4	1.9	
	2	○		漢字を読む（ <u>奮</u> ってご参加ください）	文脈に即して漢字を正しく読む	第2学年 仮(1)ウ(イ)				○			○	○			53.0	15.6	
3	ア	○		適切な語句を選ぶ（このカーテンの色は、部屋の雰囲気とよく調和している）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	第1学年 仮(1)イ(イ)				○			○	○			81.6	0.3	
	イ	○		適切な語句を選ぶ（わたしが健康になったのは、 <u>ひとえ</u> に家族のおかげです）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	第1学年 仮(1)イ(イ)				○			○	○			71.4	0.6	
4		○		文を推敲する（主語・述語の対応）	文の成分の照応に注意して書く	第2学年 仮(1)イ(イ)				○			○	○			81.8	2.9	
5	ア	○		漢和辞典で調べた意味の中から、ふさわしいものを選ぶ（街頭）	辞書を活用して、漢字が表している意味を正しくとらえる	第1学年 仮(1)イ(イ)				○			○	○			75.0	0.7	
	イ	○		漢和辞典で調べた意味の中から、ふさわしいものを選ぶ（年頭）	辞書を活用して、漢字が表している意味を正しくとらえる	第1学年 仮(1)イ(イ)				○			○	○			50.8	0.6	
6		○		行書で書かれた漢字を楷書で書いたときの総画数を選ぶ（録）	漢字の楷書と行書との違いを理解して書く	第1学年 仮(2)イ							○	○			77.3	0.3	
7	一	○		インタビューをする際の心がけとして適切なものを選ぶ	相手の反応を踏まえて、効果的なインタビューをする	第1学年 A(1)イ	○				○			○			69.5	1.2	
	二	○		インタビューの展開に即して、【聞きたいことのメモ】をもとに質問を書く	インタビューの展開を考えて、適切な質問をする	第1学年 A(1)エ	○				○				○		44.1	13.4	
8	一	○		手紙の結語「敬具」に対応する頭語を選ぶ	手紙の形式を理解して書く	第2学年 B(1)イ		○				○		○			74.1	0.9	
	二	○		書いた手紙を読み直し、文脈に応じて適切な敬語を用いて書き直す	書いた文章を読み返し、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章にする	第2学年 B(1)エ 第2学年 仮(1)イ(イ)		○		○		○		○			82.0	3.2	
	三	○		友達と手紙の下書きを読み合い、アドバイスをし合ったことをもとに一文を付け加える箇所として、適切なものを選ぶ	書いた文章を互いに読み合い、助言し合ったことを自分の表現に役立てる	第2学年 B(1)オ		○				○		○			76.4	2.6	
9	一	○		本文中で筆者が述べていることの理由について、条件に基づき説明する	文章の内容を正確にとらえる	第1学年 C(1)イ			○			○			○		0.6	18.5	
	二	○		本文の内容や展開の説明として、適切なものを選ぶ	文章の内容や展開の仕方をとらえる	第2学年 C(1)ウ			○				○	○			74.5	2.0	
10	一	○		紹介カードについての会話文とカードの内容から、それぞれのカードを書いた人を特定し、選ぶ	表現の仕方の特徴をとらえる	第2学年 C(1)ウ			○			○		○			75.5	1.4	
	二	○		中学生が作成した紹介カードに共通して書かれている情報を二つ選ぶ	紹介カードを比較して、共通して書かれている情報を読み取る	第1学年 C(1)カ			○			○		○			80.5	1.5	
	三	○		中学生の紹介カードと、高橋さんが紹介してくれたカードを比較し、違いを説明する	資料に表れているものの見方や考え方をとらえ、伝えたい事柄や考えを明確にして書く	第1学年 B(1)ウ 第1学年 C(1)オ		○	○			○	○		○		17.4	15.8	

「太字」は、高知県正答率80%以上

「白抜き」は、高知県正答率40%未満

「白抜き」は、10ポイントをこえる高知県無解答率

世界の様々な地域

○**1**(3)は、2種類の地図を関連付けて地図上の大陸を選択する問題であり、正答率は78.9%である。相当数の生徒が大陸と海洋の位置関係を地図上で正しくとらえることができる。

●**1**(7)は、世界の主な宗教の分布を読み取る問題であり、正答率は53.8%で、宗教分布の読み取りに課題が見られる。

●**2**(1)は、アジア州の地域的特色について理解する問題であり、正答率は62.7%で、州を大観させる指導が必要である。

●**2**(2)は、世界各地の人々の生活と環境問題について理解する問題であり、正答率は41.9%で、世界の人々の生活や環境の多様性についての指導が必要である。

日本の様々な地域

●**1**(4)は、時差の基本的な仕組みを活用し、日本と世界各地との位置関係から地図上の国の時刻を読み取る問題であり、正答率は57.4%である。時差の学習の際に、資料を活用するなど指導の工夫が必要である。

●**3**(2)は、日本の領域について理解し、経済水域について考える問題であり、正答率は36.9%である。日本の南端沖ノ鳥島の存在意義を考えさせる指導が必要である。

●**4**(2) **A**・**B**は、様々な資料を分類・考察し、視点をもってまとめ、表現する問題である。正答率は、**A**4.4%、**B**7.2%であり、資料活用の技能、社会的な思考・判断・表現に課題が見られる。課題解決のために、資料を収集・分析・整理するなどの活用場面を多く設定する必要がある。

中世の日本・近世の日本

●**5**(3)②は、室町時代の文化の中で、現在に受け継がれてきた文化を資料から取り出す問題である。正答率は66.1%で、資料を活用した指導が必要である。

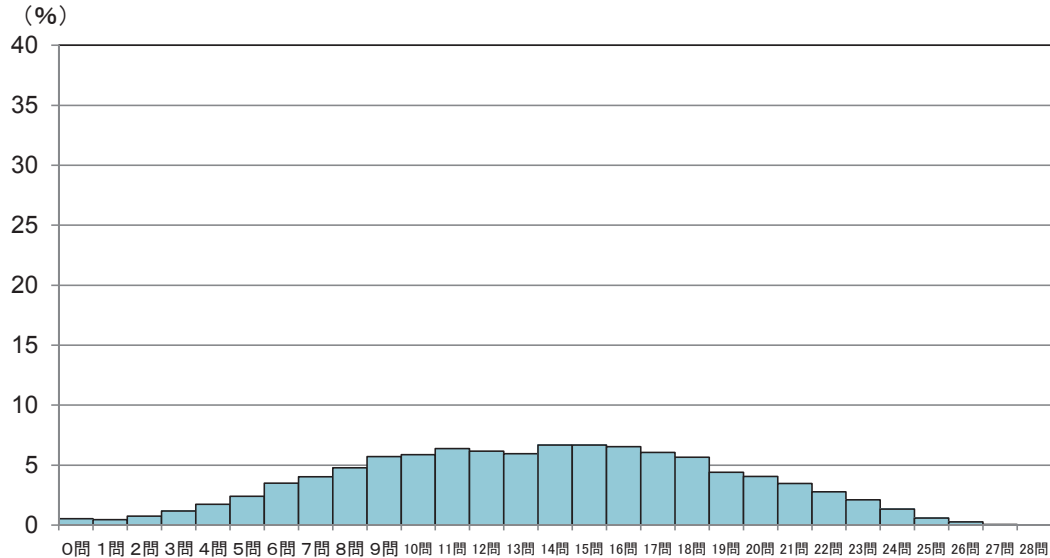
●**7**(2)は、中世・近世の歴史的事象を理解し、時代の流れに沿って適切に並べかえる問題であり、正答率は24.3%で、時代の流れをとらえることに課題が見られる。学習内容の構造化と焦点化により、各時代の特色をとらえさせる指導が必要である。

●**7**(3)は、中世から近世の4つの文化の特徴をとらえ、与えられた資料を表中に関連付けてまとめる問題であり、正答率は、X 42.5%、Y 18.8%である。

中学校社会
【分類・区分別の状況】

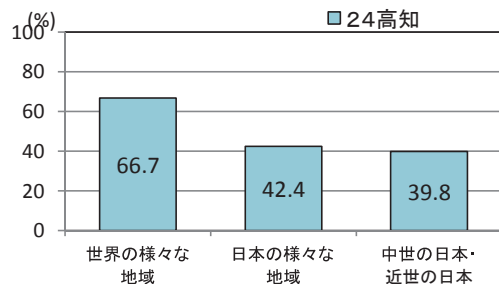
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県(公立)	4,995	13.5/28	48.1

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)

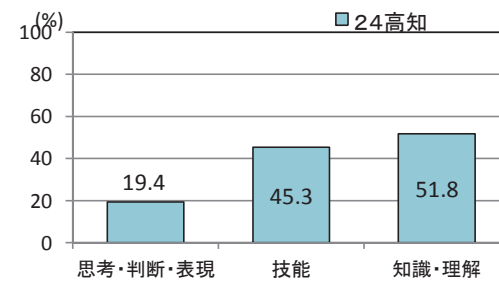


正答数 (割合 (%))	
0問	0.5
1問	0.5
2問	0.7
3問	1.2
4問	1.7
5問	2.4
6問	3.5
7問	4.0
8問	4.8
9問	5.7
10問	5.9
11問	6.4
12問	6.2
13問	5.9
14問	6.7
15問	6.7
16問	6.5
17問	6.0
18問	5.7
19問	4.4
20問	4.1
21問	3.5
22問	2.8
23問	2.1
24問	1.3
25問	0.6
26問	0.3
27問	0.0
28問	0.0

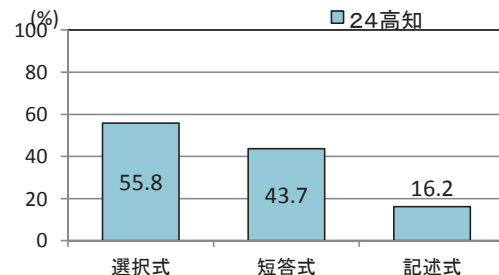
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



○社会の平均正答率は48.1%で、例えば、次のような課題が見られた。

・日本の農業を活性化する工夫についての様々な資料を、分類・考察し、分類した2つの視点を自分の言葉で表現すること

④(2)A 正答率4.4%、無解答率23.2%
B 正答率7.2%、無解答率24.4%

(2) 山本さんは、さらに調べたいと思ったことについて、資料をいくつか集め、日本の農業を活性化させるための工夫を2つの視点でまとめました。
資料から考えたことの④、⑤に当てはまる言葉を簡潔に書きなさい。

さらに調べたいと思ったこと

○このままで日本の農業は大丈夫なのか。
○日本の農業の現状を改善するための工夫として、どんなことが行われているのだろうか。

【集めた資料】



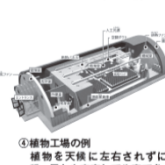
①スーパーマーケットの地産地消コーナー



②高知県内の農協や生産団体による農産物直売所の記事



③無農薬で栽培した野菜の宅配パンフレット



④植物工場の例
植物を天候に左右されずに質・量とも安定して生産でき、無農薬栽培が可能



⑤農園のホームページ
農家の生産者が、インターネットを使い、全国からの注文を受けることが可能



⑥サクラガの産地直売所
高齢者や女性が収穫時に、楽に、安心して作業ができる

資料から考えたこと

日本の農業を活性化させるためには、
④ () や
⑤ () を考えていくが必要だと思います。

【設問別正答率】

大問	小問	問題の内容	出題のねらい	学習指導要領との関連	学習指導要領の領域等			評価の観点	解答形式	高知県	
					世界	日本	中世・近世			正答率	無解答率
1	(1)	地図を見て、海洋の名称（太平洋）を選ぶ	地図に示された海洋の名称を理解している	地理的分野（1）ア	○			○	○	90.5	0.6
	(2)	地図を見て、大陸の名称（南アメリカ大陸）を書く	地図に示された大陸の名称を理解している	地理的分野（1）ア	○			○	○	64.9	7.6
	(3)	二つの地図を見て、アフリカ大陸を選ぶ	ミラー図法と正距方位図法とを関連付けて、当該大陸の位置を読み取ることができる	地理的分野（1）ア	○			○	○	78.9	2.5
	(4)	地図を見て、時差を利用しイギリスの時刻を選ぶ	時差の基本的な仕組みを活用し、日本と世界各地との位置関係から地図上の国の時刻を読み取ることができる	地理的分野（2）ア		○		○	○	57.4	1.6
	(5)	正距方位図法を見て、距離と方位について正しく読み取る	正距方位図法の特徴を適切に読み取ることができる	地理的分野（1）ア	○			○	○	69.3	1.4
	(6)	地図と【気候】について調べたことをまとめたカードを関連付けて、その都市の雨温図として正しいものを選ぶ	気候の特徴を示した文章と地図とを関連付けて、当該都市における雨温図のグラフを選ぶことができる	地理的分野（1）イ	○			○	○	71.8	1.6
	(7)	地図と【宗教】について調べたことをまとめたカードを関連付けて、その地域で多く信仰されている宗教（イスラム教）を選ぶ	世界の主な宗教の分布について理解している	地理的分野（1）イ	○			○	○	53.8	1.3
2	(1)	アジア州の特徴について正しく述べたものを選ぶ	アジア州の地域的な特徴について理解している	地理的分野（1）ウ	○			○	○	62.7	1.2
	(2)	南アメリカ州における環境問題について正しく述べたものを選ぶ	世界各地の人々の生活と環境問題について理解している	地理的分野（1）ウ	○			○	○	41.9	1.2
3	(1)	略地図中に示された、海域の名称（経済水域）を書く	日本の領域について理解している	地理的分野（2）ア		○		○	○	42.6	14.9
	(2)	経済水域の意味を理解し、日本の政府が沖ノ島島を保護した理由を説明する	日本の領域について理解し、経済水域について考えることができる	地理的分野（2）ア		○	○		○	36.9	20.5
4	(1)	「日本とアメリカの農業の比較」の表を読み取り、正しく述べたものを選ぶ	日本とアメリカの農業の特徴について、適切に読み取ることができる	地理的分野（2）イ(ウ)		○		○	○	73.2	2.1
	(2)A	日本の農業を活性化させるための工夫について、様々な資料を分類・考察したことを2つの視点にまとめて書く（販売の工夫）（生産の工夫）（経営の工夫）	日本の農業の活性化について、様々な資料を分類・考察し、視点をもってまとめ、表現できる	地理的分野（2）イ(ウ)		○	○	○	○	4.4	23.2
	(2)B	日本の農業を活性化させるための工夫について、様々な資料を分類・考察したことを2つの視点にまとめて書く（販売の工夫）（生産の工夫）（経営の工夫）	日本の農業の活性化について、様々な資料を分類・考察し、視点をもってまとめ、表現できる	地理的分野（2）イ(ウ)		○	○	○	○	7.2	24.4
5	(1)	修学旅行の行程を示した文章と地図とを関連付けて正しいルートを選ぶ	行程と地図とを関連付けて、当該ルートを選ぶことができる	地理的分野（2）イ(エ)		○		○	○	75.4	1.8
	(2)	豊臣秀吉の政策として当てはまらないものを適切に選ぶ	豊臣秀吉による国内統一事業について理解している	歴史的分野（3）			○		○	47.9	1.8
	(3)①	慈照寺東求堂同仁育の資料を見て、取り入れられている建築様式の名称（書院造）を書く	室町時代の文化について理解している	歴史的分野（3）			○		○	43.8	23.9
	(3)②	慈照寺東求堂同仁育の資料を見て、現代の和風建築に受けつがれているものを書く	室町時代の文化で現在に結び付くものが見られるものを資料から取り出すことができる	歴史的分野（3）			○		○	66.1	18.6
6	(1)	元寇後の幕府の政治について正しいものを選ぶ	元寇後の国内の様子について理解している	歴史的分野（3）			○		○	50.3	1.9
	(2)	鎌倉時代の産業について正しく述べているものを選ぶ	鎌倉時代の産業の発達について理解している	歴史的分野（3）			○		○	31.7	2.3
	(3)	政治について述べた文を略年表中の2つの区間に、適切に分類する	中世・近世の歴史的事象を理解し、適切に分類することができる	歴史的分野（4）			○		○	54.3	3.0
	(4)	中世から近世までのそれぞれの時期に日本が行った外国との交流について正しくないものを選ぶ	武士の政権の広まりと東アジア世界の関わりを読み取ることができる	歴史的分野（4）			○	○	○	29.1	3.2
7	(1)㉔	茶道を大成した人物（千利休）を書く	中世から近世の4つの文化における生活文化について理解している	歴史的分野（4）			○		○	54.3	30.1
	(1)㉕	親鸞の始めた宗派（浄土真宗）を書く	中世から近世の4つの文化における生活文化について理解している	歴史的分野（4）			○		○	26.8	38.6
	(1)㉖	俳諧を芸術性の高い作風とした人物（松尾芭蕉）を書く	中世から近世の4つの文化における生活文化について理解している	歴史的分野（4）			○		○	27.2	44.1
	(2)	中世から近世の4つの文化の特徴をとらえ、文化の移り変わりを時代の古い順に並べかえる	社会の動きに関連付けて、文化の移り変わりについて理解している	歴史的分野（4）			○		○	24.3	5.2
	(3)㉙	表から文化の特徴をとらえ、金剛力士像があてはまる表中の位置を選ぶ	中世から近世の4つの文化の特徴をとらえ、与えられた資料を表中に関連付けて、まとめることができる	歴史的分野（4）			○		○	42.5	5.1
	(3)㉚	表から文化の特徴をとらえ、唐獅子図屏風があてはまる表中の位置を選ぶ	中世から近世の4つの文化の特徴をとらえ、与えられた資料を表中に関連付けて、まとめることができる	歴史的分野（4）			○		○	18.8	5.1

「太字」は、高知県正答率80%以上
「白抜き」は、高知県正答率40%未満
「白抜き」は、10ポイントをこえる高知県無解答率

数と式

- [1] (1) の正答率は75.8%で、分配法則を用いた整式の加法の計算については、H24の全国学力・学習状況調査の整式の減法の計算と同様の結果である。
- [1] (3) の正答率は30.7%、無解答率は30.2%で、等式の性質を用いて、目的に応じて変形することに依然として課題がある。単元チェック等の評価問題実施後にも、適切な指導を行っていくことが重要である。
- [2] (1) の正答率は49.8%で、過去の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、二元一次方程式の解の意味を理解することに課題がある。

図形

- [4] (2) の正答率は88.8%で、平行線と角の関係を使って、角の大きさを求めることは、相当数の生徒ができている。
- [4] (5) の正答率は28.8%で、過去の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、実測や操作など帰納的な方法による説明と演繹的な推論による証明の違いに着目して、証明の意義を理解することに課題がある。

関数

- [3] (2) の正答率は61.7%で、一次関数のグラフの傾きや切片の意味とグラフの特徴を理解することは、過去の全国学力・学習状況調査の結果と比較すると改善傾向にあるものの依然として課題がある。
- [3] (1) の正答率は34.3%で、(3) の正答率は24.0%で、過去の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、一次関数の意味を理解することや一次関数の表から式を求めることに課題がある。
- [3] (5) ①の正答率は4.1%、②の正答率は16.3%で、与えられた事象における2つの数量の関係を式に表したり、変化や対応の様子をとらえたりすることに課題がある。
- [6] (1) の正答率は75.6%、(3) の正答率は34.3%で、何組かの鳴子にペイントするときの料金が安い店をグラフ等から判断することはできているものの、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。
- ※関数の領域における問題の無解答率が高い。

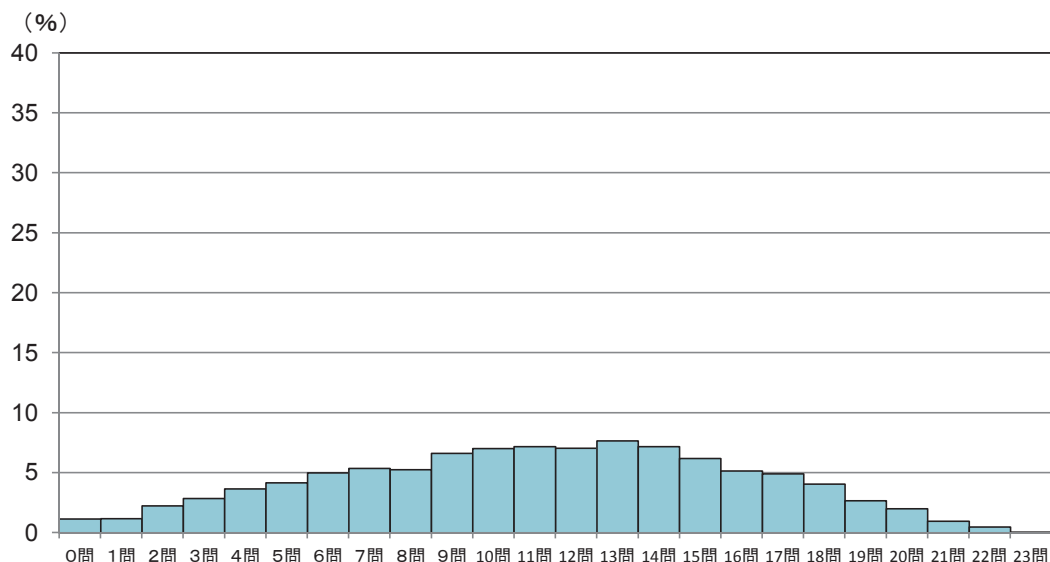
資料の活用

- [5] (1) の正答率は11.0%で、H24の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、最頻値などの代表値の意味を理解することに課題がある。
- [5] (2) の正答率は77.3%で、目的に応じてヒストグラムから資料の傾向を読み取することはできている。

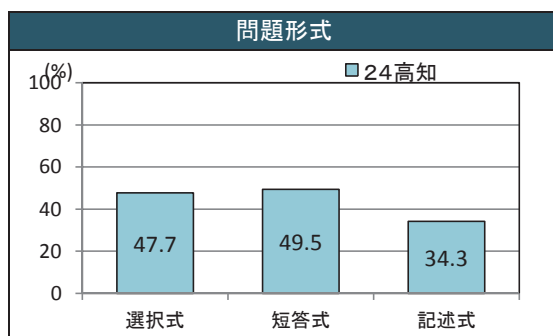
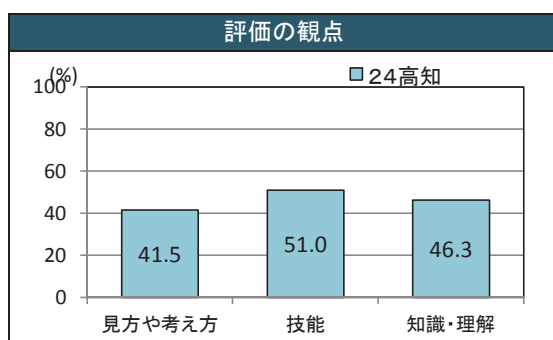
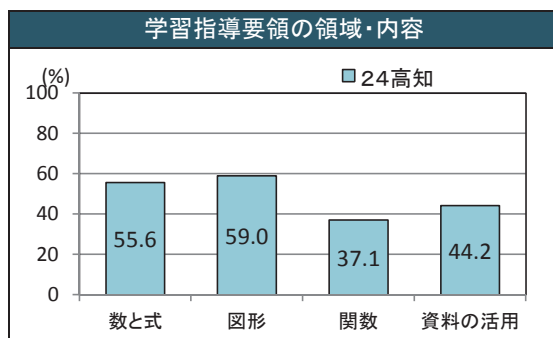
中学校数学
【分類・区分別の状況】

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県(公立)	4,981	11.1/23	48.1

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



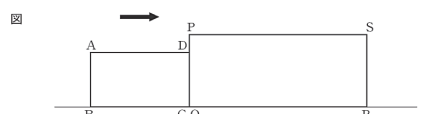
正答数 (割合 (%))	
0問	1.1
1問	1.2
2問	2.2
3問	2.9
4問	3.7
5問	4.2
6問	5.0
7問	5.4
8問	5.3
9問	6.6
10問	7.0
11問	7.2
12問	7.0
13問	7.6
14問	7.2
15問	6.2
16問	5.1
17問	4.9
18問	4.1
19問	2.7
20問	2.0
21問	1.0
22問	0.5
23問	0.1



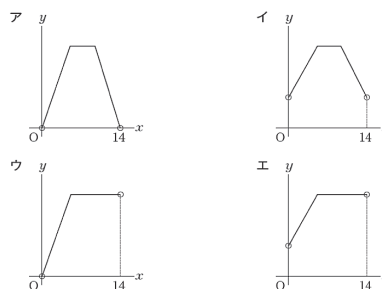
○数学の平均正答率は48.1%で、例えば、次のような課題が見られた。

- ・具体的な事象における一次関数の関係を式で表すこと
③(5)① 正答率4.1%、無解答率43.4%
- ・与えられた事象における2つの数量の関係を表すグラフを描くこと
③(5)② 正答率16.3%、無解答率10.7%

(5) 下の図のように、 $AB = 3$ cm、 $BC = 5$ cmの長方形ABCDと
 $PQ = 4$ cm、 $QR = 9$ cmの長方形PQRSが、直線 ℓ 上に点Cと点Q
 が重なるように並んでいます。長方形PQRSを固定し、長方形ABCD
 を直線 ℓ に沿って矢印の方向に移動させます。
 このとき、点Cが点Qから動いた距離を x cm、2つの長方形が重
 なった部分の周りの長さを y cmとすると、 y は x の関数になります。
 次の各問に答えなさい。



- ① x の変域を $0 < x \leq 5$ とすると、 y を x の式で表しなさい。
- ② 下のアからエまでの中に、 x の変域を $0 < x < 14$ とするときの変化の様子を表したグラフがあります。正しいものを1つ選びなさい。ただし、グラフ上の○はその点を含まないこととします。



※学習シート等との関連
 中学2年数学シート No.16 (1次関数の利用)

【設問別正答率】

大問	小問	問題番号	問題の内容	出題のねらい	学習指導要領の領域等	数式	図形	関数	資料の活用	評価の観点	数学的見方や考え方	数学的な技能	数論や図形などに ついでに知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率	無解答率
1	(1)	○	$(x+2y)+2(x-2y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算をすることができる	第2学年 A(1)ア	○				○		○					75.8	6.3
	(2)	○	$x=2, y=-1$ のときの式 $2x-3y$ の値を求める	文字に数を代入して、式の値を求めることができる	第2学年 A(1)ア	○				○		○					66.6	9.4
	(3)	○	$S=\frac{1}{2}ah$ を a について解く	等式を目的に応じて変形することができる	第2学年 A(1)ウ	○				○		○					30.7	30.2
	(4)	○	連続する3つの奇数のうち、最も小さい自然数を n とするとき、残りの2つの奇数をそれぞれ n を用いて表した式を選ぶ	数量の関係や法則などを文字式で表現することができる	第2学年 A(1)イ	○				○		○					40.9	3.5
2	(1)	○	$x+y=1$ の解の個数を選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	第2学年 A(2)ア	○						○	○				49.8	2.5
	(2)	○	連立方程式 $\begin{cases} 3x-y=7 \\ 2x+3y=1 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	第2学年 A(2)ウ	○				○				○			67.7	10.9
	(3)	○	連立方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表すことができる（完答）	第2学年 A(2)ウ	○						○		○			58.1	4.8
3	(1)	○	一次関数を表した事象を選ぶ	2つの数量の関係が一次関数になることを理解している	第2学年 C(1)ア			○				○	○				34.3	2.4
	(2)	○	傾きと切片の値から、それを表すグラフを選ぶ	一次関数のグラフの傾きや切片の意味とグラフの特徴を理解している	第2学年 C(1)イ			○				○	○				61.7	2.0
	(3)	○	一次関数の表から式を求める	一次関数の表から式を求めることができる	第2学年 C(1)イ			○				○			○		24.0	25.8
	(4)	○	比例のグラフと一次関数のグラフの関係をもとに、一次関数の式を求める	比例のグラフと一次関数のグラフの関係をもとに、一次関数の式を求めることができる	第2学年 C(1)イ			○				○			○		35.3	33.4
	(5)①	○	2つの長方形が重なってできる長方形の周りの長さを式で表す	与えられた事象における一次関数の関係を式で表すことができる	第2学年 C(1)ア			○				○			○		4.1	43.4
	(5)②	○	2つの長方形が重なってできる長方形の横の長さや周りの長さの関係を表すグラフを選ぶ	与えられた事象における2つの数量の関係を表すグラフを指摘できる	第2学年 C(1)ア			○				○	○				16.3	10.7
4	(1)	○	四角形の1つの頂点を動かし、角の大きさを 90° に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している	第2学年 B(1)イ		○					○	○				71.7	2.2
	(2)	○	平行線の同位角の大きさが等しいことを利用して、角の大きさを求める	平行線と角の関係をを使って、角の大きさを求めることができる	第2学年 B(1)ア		○					○			○		88.8	2.8
	(3)	○	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明を読み、用いられた三角形の合同条件を理解している	第2学年 B(2)ウ		○					○			○		53.7	10.4
	(4)	○	合同な2つの三角形の対応する角の大きさを求める	合同な図形の対応する角の大きさを求めることができる	第2学年 B(2)ウ		○					○			○		52.0	3.7
	(5)	○	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の意義について理解している	第2学年 B(2)イ		○					○	○				28.8	3.7
5	(1)	○	通学時間と人数の関係を度数分布表にまとめ、通学時間の最頻値を求める	最頻値の意味を理解している	第1学年 D(1)ア			○				○			○		11.0	24.2
	(2)	○	ある中学校の2年生40人の数学のテストの分布を表したヒストグラムについて、正しいものを選ぶ	目的に応じてヒストグラムから資料の傾向を読み取ることができる	第1学年 D(1)イ			○				○	○				77.3	2.6
6	(1)	○	鳴子10組のペイント料金が最も安い店を求める	表やグラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる	第2学年 C(1)エ			○				○			○		75.6	5.0
	(2)	○	グラフから、2店の鳴子のペイント料金が同じになる座標を選ぶ	表やグラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる	第2学年 C(1)エ			○				○					48.6	3.3
	(3)	○	鳴子55組のペイント料金が最も安い店をグラフから判断する方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	第2学年 C(1)エ			○				○			○		34.3	29.9

「太字」は、高知県正答率80%以上
「白抜き」は、高知県正答率40%未満
「白抜き」は、高知県無解答率10%以上

物理的領域

- ☐4 (2) の正答率は24.4%で、H24の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、電圧が2.0Vのときの電流計の図から電流の大きさを読みとることに課題がある。
- ☐4 (3) の正答率は3.5%で、H24の全国学力・学習状況調査の結果と同様に、抵抗の直列つなぎ、並列つなぎに関する知識を活用して、他者の実験方法を検討し改善して、正しい実験方法を説明することに課題がある。
- ☐4 (4) ①の正答率は34.1%、②の正答率は10.3%で、電圧と電流の関係を表すグラフから、電気抵抗の大きさを求めることや直列・並列回路の電圧・電流の関係を利用して電流の大きさを求めることに課題がある。

化学的領域

- ☐2 (5) ①の正答率は83.0%で、酸化銅と炭素の酸化と還元において、炭素が酸化銅からうばう物質が酸素であることを理解することは、相当数の生徒ができています。
- ☐2 (3) 操作の正答率は24.3%、理由の正答率は35.8%で、酸化と還元の実験において安全に実験を終えるための操作に必要な語句を用いて適切に述べたり、その理由を的確に記述したりすることに課題がある。

生物的領域

- ☐3 (1) の正答率は77.9%で、レポートを基に観察した内容を整理し、項目を立てて記録することはできています。
- ☐3 (5) の正答率は75.9%で、多細胞生物の名称を理解することについてはできています。

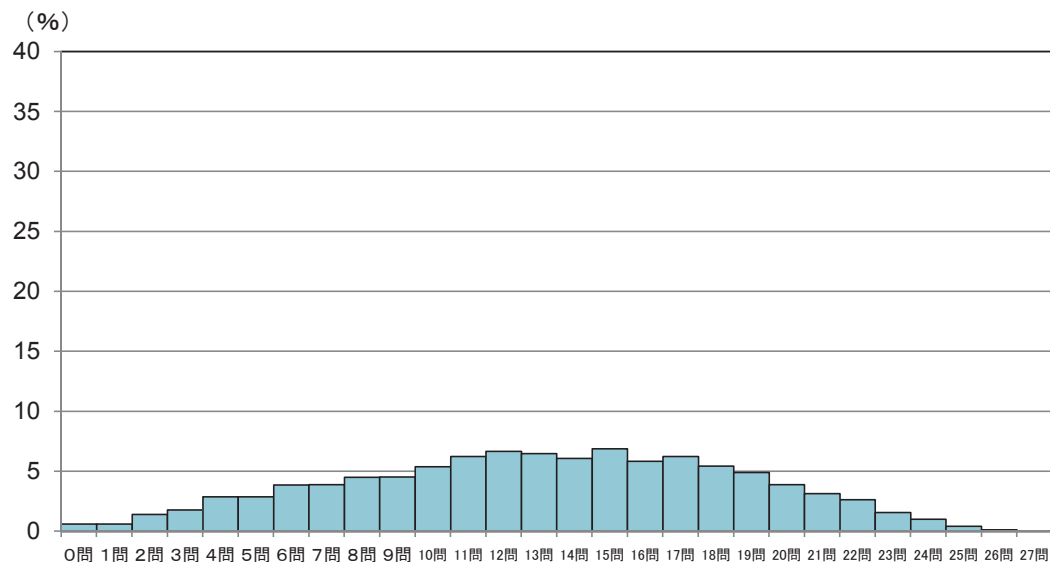
地学的領域

- ☐1 (2) の正答率は88.1%で、震度は震源からの距離によって異なることは、相当数の生徒ができています。
- ☐1 (3) の正答率は81.2%で、地震計の記録から初期微動の始まった時刻を求めることは、相当数の生徒ができています。
- ☐1 (5) は、緊急地震速報について、地震計の記録を使い説明する問題である。①の正答率は34.5%、②の正答率は24.0%で、緊急地震速報が発表されてから主要動が到達するまでの時間を求めることや緊急地震速報にはP波とS波の速さの違いが利用されていることを導き出すことに課題がある。
- ☐1 (6) の正答率は35.9%で、地震計の記録から地震が発生した時刻を求めることに課題がある。

中学校理科
【分類・区分別の状況】

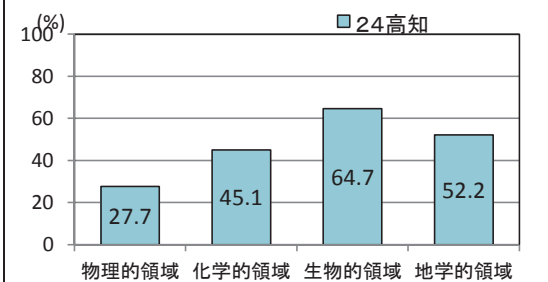
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県(公立)	4,986	13.0/27	48.3

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)

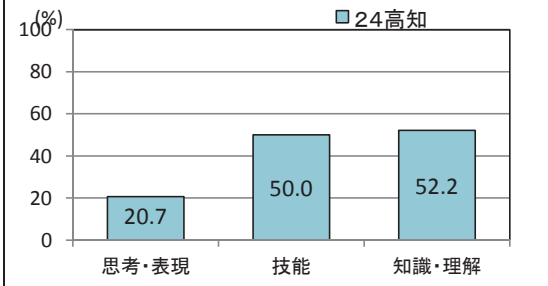


正答数 (割合 (%))	
0問	0.6
1問	0.6
2問	1.4
3問	1.8
4問	2.9
5問	2.9
6問	3.9
7問	3.9
8問	4.5
9問	4.5
10問	5.4
11問	6.2
12問	6.7
13問	6.5
14問	6.1
15問	6.9
16問	5.8
17問	6.2
18問	5.4
19問	4.9
20問	3.9
21問	3.1
22問	2.6
23問	1.6
24問	1.0
25問	0.4
26問	0.1
27問	0.0

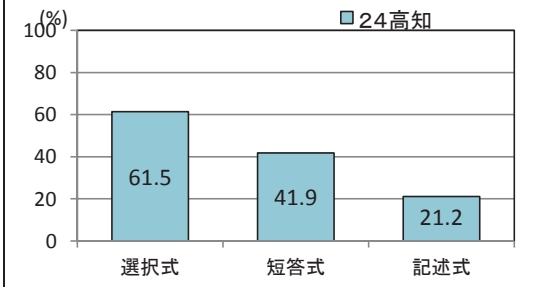
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



○理科の平均正答率は48.3%で、例えば、次のような課題が見られた。

・豆電球の直列つなぎ、並列つなぎなどに関する知識を活用して、他者の実験方法を検討し改善して、正しい実験方法を説明すること [4](3) 正答率3.5%、無解答率24.9%]

レポート

実験

【目的】 2.5V用、3.8V用の豆電球に加える電圧をそれぞれ変化させたときの、豆電球に流れる電流の大きさと豆電球の光り方を調べる。

【方法】 図1の回路で2.5V用、3.8V用の豆電球を用いて、それぞれ実験を行う。

【結果】 実験の結果を表にまとめた。

表

電圧 (V)	2.5V用豆電球		3.8V用豆電球	
	電流 (mA)	光り方	電流 (mA)	光り方
1.5	370	少し光る	312	少し光る
2.0	425	光る	?	光る
2.5	473	明るく光る	401	明るく光る

図1 直流電源装置、スイッチ、豆電球、電圧計、電流計の回路図。
図2 電流計の拡大図。

実験を終えて、太郎さんは先生と話をして考察しました。

考察

先生：太郎さんは、図1の回路で、2種類の豆電球を用いて、それぞれ実験を行い、その結果をまとめたんですね。ところで、家庭では、いろいろな電気器具を同時に使いますね。家庭の回路のように、2種類の豆電球を1つの回路で同時に使用して、表と同じ結果を得るためには、どのような回路をつくって測定すればよいですか。

太郎：2種類の豆電球に同じ電流を流すために、それらを直列につないで測定すればよいと思います。

(3) 先生の問いかけに対する下線部の太郎さんの考えには、誤りがあります。表と同じ結果を得るために、正しく書き直さないさい。

※学習シート等との関連

中学2年 高知県理科思考力問題集 中2-01

【設問別正答率】

大問	小問	問題の内容	出題のねらい	関学連 習指導要領との 関係	学習指導要領の領域等	物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域	科学的な思考・表現	評価の観点	解答形式	短 答 式	記 述 式	正 答 率	無 解 答 率
1	(1)	○	地震が発生した地点の名称を答える	震源について理解している	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			54.3	8.6
	(2)	○	震源からの距離と震度や地震のゆれによる被害の大きさの関係について適切なものを選ぶ	震度は、震源からの距離によって異なることを理解している	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			88.1	0.7
	(3)	○	地震計の記録から初期微動の始まった時刻を選ぶ	地震計の記録から初期微動の始まった時刻を求めることができる	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			81.2	0.6
	(4)①	○	地震計の記録の小さなゆれの続いた時間の名称を答える	初期微動継続時間について理解している	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			40.0	15.2
	(4)②	○	地震計の記録から震源からの距離と初期微動継続時間の関係を答える	初期微動継続時間の長さが震源からの距離に関係していることを理解している	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			59.3	13.5
	(5)①	○	地震計の記録を使い、緊急地震速報が発表されてから主要動が伝わるまでの時間を答える	緊急地震速報について、地震計の記録を使って説明することができる	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			34.5	9.0
	(5)②	○	緊急地震速報がP波とS波の速さのちがいを利用していることを答える	緊急地震速報について、地震計の記録を使って説明することができる	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			24.0	25.6
2	(6)	○	地震計の記録から地震が発生した時刻を求める	地震計の記録から地震が発生した時刻を求めることができる	第2分野 (2)ア(イ)			○		○		○			35.9	1.7
	(1)	○	酸化銀を加熱して銀を取り出す化学変化の名称を答える	物質の分解について理解している	第1分野 (4)ア(イ)		○			○		○			31.0	0.8
	(2)	○	二酸化炭素をBTB溶液に通したときの色の変化を選ぶ	二酸化炭素の性質を理解している	第1分野 (2)ア(イ)		○			○		○			35.8	1.5
	(3)操作	○	酸化銅と炭素の酸化と還元の実験において、加熱をやめる前に行う操作を答える	酸化と還元の実験において基本的な操作を身に付けている	第1分野 (4)イ(イ)		○			○		○			24.3	21.3
	(3)理由	○	酸化銅と炭素の酸化と還元の実験において、加熱をやめる前に行う操作について、その理由を説明する	酸化と還元の実験において基本的な操作を身に付け、その操作を行う理由を理解している	第1分野 (4)イ(イ)		○			○		○			35.8	23.9
	(4)Y	○	酸化銅と炭素の酸化と還元の化学反応式において、二酸化炭素をモデルを用いて答える	酸化銅と炭素の酸化と還元の化学反応式をモデルを用いて表すことができる	第1分野 (4)イ(イ)		○			○		○			50.5	17.9
	(4)Z	○	酸化銅と炭素の酸化と還元の化学反応式において、酸化銅を化学式で答える	酸化銅と炭素の酸化と還元の化学反応式を化学式で表すことができる	第1分野 (4)イ(イ)		○			○		○			41.8	15.3
3	(5)①	○	酸化銅と炭素の酸化と還元において、炭素が酸化銅からうばう物質を答える	還元は酸化物から酸素をうばう反応であることを理解している	第1分野 (4)イ(イ)		○			○		○			83.0	2.2
	(5)②	○	酸化銅が、炭素によって酸素をうばわれる化学変化の名称を答える	還元について理解している	第1分野 (4)イ(イ)		○			○		○			58.4	2.1
	(1)	○	オオカナダモとヒトのほおの細胞を観察したときの記録をもとにして、オオカナダモにたくさんあるものの項目（葉緑体）を選ぶ	観察した内容を整理し、項目を立てて記録することができる	第2分野 (3)ア(イ)			○		○		○			77.9	1.3
	(2)	○	細胞の核を観察するとき使用する染色液を選ぶ	生物の細胞の核を観察するための染色液について理解している	第2分野 (3)ア(イ)			○		○		○			57.1	1.2
	(3)	○	顕微鏡の倍率を上げて観察するときの操作を選ぶ	顕微鏡の基本的な操作（倍率を上げて観察する）を身に付けている	第2分野 (1)ア(イ)			○		○		○			53.9	1.8
	(4)	○	植物の細胞に見られるしきりの名称を答える	植物に見られる細胞の特徴を理解している	第2分野 (3)ア(イ)			○		○		○			54.3	18.1
	(5)	○	オオカナダモやヒトのようにたくさんの細胞からできている生物の名称を答える	多細胞生物について理解している	第2分野 (3)ア(イ)			○		○		○			75.9	12.4
4	(6)	○	オオカナダモとヒトの細胞に共通するつくりを選ぶ	細胞には共通するつくりとして核があることを理解している	第2分野 (3)ア(イ)			○		○		○			69.2	2.2
	(1)	○	図1で示された回路の回路図を選ぶ	回路用図記号を使って回路図を表すことができる	第1分野 (3)ア(イ)	○				○		○			66.1	2.4
	(2)	○	電圧が2.0Vのときの電流計の図から、電流の大きさを読みとり答える	電流計の読み方の技能を身に付けている	第1分野 (3)ア(イ)	○				○		○			24.4	15.5
	(3)	○	1つの回路で、2つの実験と同じ結果を得るための測定方法を説明する	抵抗の並列つなぎなどに関する知識を活用して、実験方法を検討し、正しい実験方法を説明することができる	第1分野 (3)ア(イ)	○				○		○			3.5	24.9
	(4)①	○	電圧と電流の関係を表すグラフから、電気抵抗の大きさを求める	電圧と電流の関係のグラフから電気抵抗を求めることができる	第1分野 (3)ア(イ)	○				○		○			34.1	16.7
	(4)②	○	電圧と電流の関係を表すグラフから、回路に流れる電流の大きさを求める	直列・並列回路の電圧・電流の関係をj利用して電流の大きさを求めることができる	第1分野 (3)ア(イ)	○				○		○			10.3	20.9

「太字」は、高知県正答率80%以上

「白抜き」は、高知県正答率40%未満

「白抜き」は、高知県無解答率10%以上

聞くこと

- 1** (1) 及び (2) の正答率は、それぞれ 98.6%、95.4%であり、自然な口調で話されたり読まれたりする英語（モノログ）を聞いて、キーワードとなる語句を正確に聞き取ることは相当数の生徒ができている。
- 2** (2) 及び (3) の正答率は、それぞれ 45.7%、41.9%であり、質問や依頼など（ダイアログ）を聞いて、適切に応じることに課題がある。
- 3** (1) では、生徒会だよりに掲載するため、カナダから来た留学生にインタビューをしている場面を設定した。正答率は 37.0%であり、まとまりのある英語を聞いて、「キーワードとなる数 13」を聞き取ることに課題がある。

読むこと

- 5** の正答率は 73.3%であり、対話文を読んで、流れを把握して、＜Can you help me?＞を入れる適切な場所を選ぶことはできている。
- 8** (1) の正答率は 72.9%であり、まとまりのある英語（メール文）を読んで、概要を読み取ることはできている。
- 4** (1)、(2) 及び (3) の正答率は、それぞれ 54.8%、54.3%、56.8%であり、対話文に入る適切な語句を選ぶ問題に課題がある。
- 7** では、さくら開花前線マップと、インターネット掲示板に書かれた 4 人の留学生の住んでいる場所の桜の花の様子を関連付けて読み、4 人の住んでいる場所を答える問題である。正答率は 27.6%であり、まとまりのある英語を読んで、情報を正確に読み取ることには課題がある。

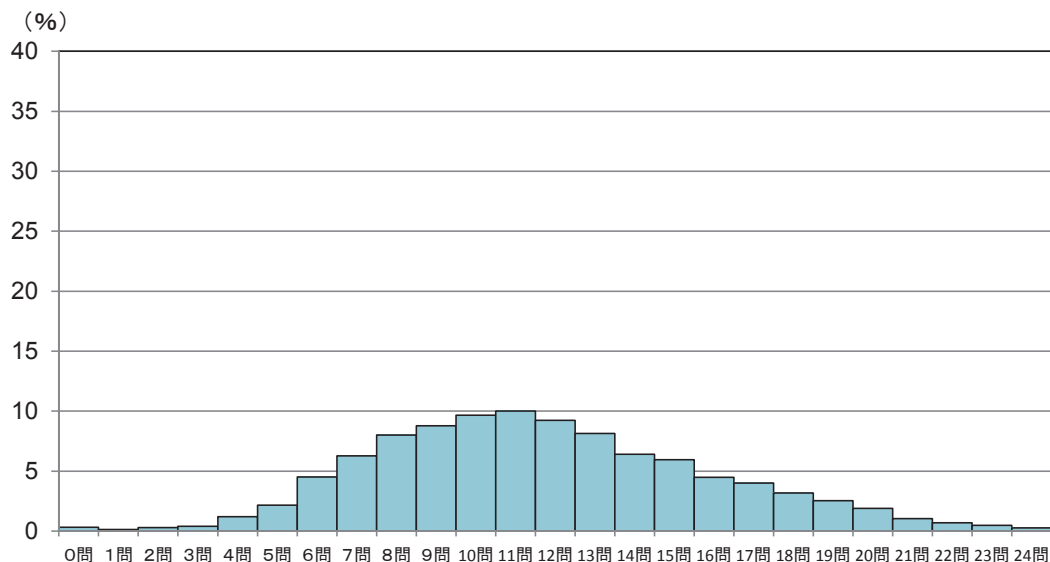
書くこと

- 9** (2) 及び (3) の正答率は、それぞれ 84.4%、81.6%であり、語と語のつながりなどに注意して、正しい語順に並べかえる問題（第 2 学年で習う事項）については、相当数の生徒ができている。
- 8** (2) では、アメリカに住む文通相手に、高知のお勧め観光地を紹介するためのメールを返信するという場面を設定した。正答率は 25.4%であり、聞いたり読んだりしたことについて、感想、賛否やその理由を書いたりすることに課題がある。
- 9** (1) の正答率は 9.8%であり、語と語のつながりに注意して、正しい語順に並べかえる問題（疑問詞＋名詞から始まる疑問文）に課題がある。
- 11** (1)、(2) 及び (3) では、オーストラリアから来た ALT の先生に学校の他の先生を紹介する場面を設定した。正答率は、それぞれ 12.3%、10.5%、11.9%であり、条件に基づいて、既習の語彙や表現を使って、英文を書くことに課題がある。

中学校外国語(英語)
【分類・区分別の状況】

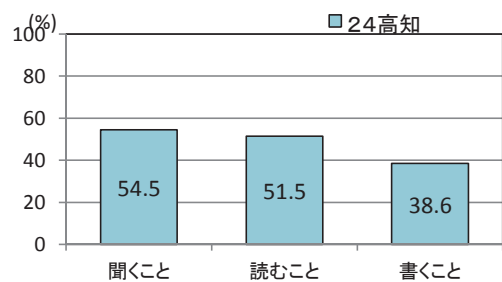
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
高知県(公立)	4,984	11.7/24	48.8

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)

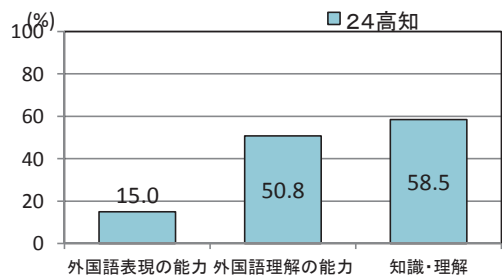


正答数 (割合 (%))	
0問	0.3
1問	0.1
2問	0.3
3問	0.4
4問	1.2
5問	2.2
6問	4.5
7問	6.3
8問	8.0
9問	8.8
10問	9.7
11問	10.0
12問	9.2
13問	8.1
14問	6.4
15問	5.9
16問	4.5
17問	4.0
18問	3.2
19問	2.5
20問	1.9
21問	1.0
22問	0.7
23問	0.5
24問	0.3

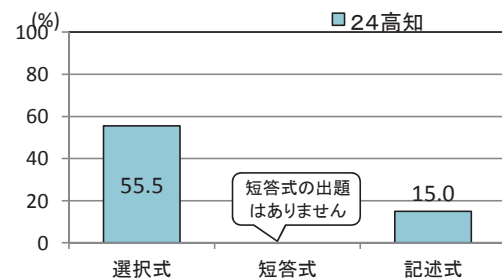
学習指導要領の領域・内容



評価の観点



問題形式



○外国語(英語)の平均正答率は48.8%で、例えば、次のような課題が見られた。

・感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえること

⑧(2) 正答率25.4%、無解答率29.9%

8 次は、高知に住むアキ(Aki)が、アメリカに住む文通相手のナンシー(Nancy)からもらった電子メール(e-mail)です。そのメールに対して、アキは返事を書こうとしています。下の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

To Aki,
Hello. How are you? I want to know about Kochi.
My brother Mike will go to Kochi in April. He doesn't know about Kochi. We found three good places, the Shimanto River, Katsurahama and Sunday Market on the Internet. Mike likes to take beautiful pictures and eat good food. Which place is good for him?

To Nancy,
Hi. How are you?
Thank you for your e-mail.
I think ① is a good place for your brother because ②.

(注) found find(見つける)の過去形 place(s) 場所
the Internet インターネット which どちらの

(2) あなたがアキならば、ナンシーにどのような返事を書きますか。10ページの【英語の観光パンフレットの一部】のいずれかを参考にして、メールの中の①、②に適切な英語を書いて完成させなさい。⑧

※学習シート等との関連

英語ライティングシート Ⅲテーマ作文編
「観光地を紹介しよう」

【設問別正答率】

問題番号		そのほか「問題」「出題」に関する問題	問題の内容	出題のねらい	学習指導要領との関連	学習指導要領の領域等	読むこと	書くこと	評価の観点	外国語表現の能力	外国語理解の能力	知識・文化について	解答形式		高知県		
大問	小問												選択式	短答式	記述式	正答率	無解答率
1	(1)	○	語句 (play baseball) を聞き取り、適切なものを選ぶ	自然な口調で話されたり読まれたりする英語 (モノローク) を聞いて、情報を正確に聞き取る	ア聞くこと(イ)		○			○					98.6	0.3	
	(2)	○	語句 (by the bed) を聞き取り、適切なものを選ぶ	自然な口調で話されたり読まれたりする英語 (モノローク) を聞いて、情報を正確に聞き取る	ア聞くこと(イ)		○			○					95.4	0.3	
	(3)	○	語句 (January nineteenth, two days ago) を聞き取り、適切なものを選ぶ	自然な口調で話されたり読まれたりする英語 (モノローク) を聞いて、情報を正確に聞き取る	ア聞くこと(イ)		○			○					21.0	0.4	
2	(1)	○	対話を聞き、適切に応じているもの (She is in the computer room.) を選ぶ	質問や依頼など (ダイアログ) を聞いて、適切に応じる	ア聞くこと(イ)		○			○						29.0	1.6
	(2)	○	対話を聞き、適切に応じているもの (I was cleaning my room.) を選ぶ	質問や依頼など (ダイアログ) を聞いて、適切に応じる	ア聞くこと(イ)		○			○						45.7	1.3
	(3)	○	対話を聞き、適切に応じているもの (Sure.) を選ぶ	質問や依頼など (ダイアログ) を聞いて、適切に応じる	ア聞くこと(イ)		○			○						41.9	1.1
3	(1)	○	対話の中の (December thirteenth) を聞き取り、適切なものを選ぶ	まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を聞き取る	ア聞くこと(イ)		○			○						37.0	0.6
	(2)	○	対話の要点 (授業が終わった後の行動) を聞き取り、適切なものを選ぶ	まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を聞き取る	ア聞くこと(イ)		○			○						67.4	0.8
4	(1)	○	対話文に入る適切な語句 (watching) を選ぶ	「読むこと」に必要な語句や表現、文法などの知識を身に付けている	ウ読むこと			○				○	○			54.8	0.6
	(2)	○	対話文に入る適切な語句 (they) を選ぶ	「読むこと」に必要な語句や表現、文法などの知識を身に付けている	ウ読むこと			○				○	○			54.3	0.6
	(3)	○	対話文に入る適切な語句 (because) を選ぶ	「読むこと」に必要な語句や表現、文法などの知識を身に付けている	ウ読むこと			○				○	○			56.8	0.8
5		○	対話の流れを把握し、 <Can you help me?> を入れる適切な場所を選ぶ	「読むこと」に必要な語句や表現、文法などの知識を身に付けている	ウ読むこと(ロ)			○				○	○			73.3	2.6
6		○	お母さんからのメッセージを読み、 ケンのとった行動として適切なものを選ぶ	伝言や手紙などの文章から書き手の意向を理解し、適切に応じる	ウ読むこと(イ)			○				○				47.3	1.4
7		○	掲示板の内容から留学生 4 人の住んでいる場所として適切なものを選ぶ	まとまりのある英語を読んで、概要を読み取る	ウ読むこと(イ)			○				○				27.6	1.9
8	(1)	○	メール文の内容を読み取り、適切なものを選ぶ	まとまりのある英語を読んで、概要を読み取る	ウ読むこと(イ)			○				○				72.9	1.6
	(2)	○	メール文を読み、【英語の観光パンフレットの 一部】から、自分がすすめる場所を選び、またその理由を書く	感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえる	ウ読むこと(ロ) エ書くこと(イ)			○	○	○				○	25.4	29.9	
9	(1)	○	<What + 名詞> を使った表現を理解し、正しい語順に並べたものを選ぶ	語と語のつながりなどに注意して、正しく文を書く	エ書くこと(イ)				○			○	○			9.8	1.2
	(2)	○	<be going to～> を使った表現を理解し、正しい語順に並べたものを選ぶ	語と語のつながりなどに注意して、正しく文を書く	エ書くこと(イ)				○			○	○			84.4	1.3
	(3)	○	<There is ～> を使った表現を理解し、正しい語順に並べたものを選ぶ	語と語のつながりなどに注意して、正しく文を書く	エ書くこと(イ)				○			○	○			81.6	1.4
10	(1)	○	文と文のつながりを考えて、意味が通るように適切な文を選ぶ	文と文のつながりに注意して書く	エ書くこと(ロ)				○			○	○			69.1	2.3
	(2)	○	文と文のつながりを考えて、意味が通るように適切な文を選ぶ	文と文のつながりに注意して書く	エ書くこと(ロ)				○			○	○			42.6	2.4
11	(1)	○	自分が紹介する先生の教えている教科について、 teach, 教科名等を使って書く	条件に基づいてまとまりのある 1 文を書く	エ書くこと(イ)				○	○					○	12.3	22.7
	(2)	○	自分が紹介する先生の好きなことについて、 like, 不定詞等を使って書く	条件に基づいてまとまりのある 1 文を書く	エ書くこと(イ)				○	○					○	10.5	19.7
	(3)	○	自分が紹介する先生の得意なことについて、 can等を使って書く	条件に基づいてまとまりのある 1 文を書く	エ書くこと(イ)				○	○					○	11.9	29.4

「太字」 は、高知県正答率80%以上
「白抜き」 は、高知県正答率40%未満
「白抜き」 は、高知県無解答率10%以上

調査問題等を指導改善に活用するためのポイント

今回の調査問題を活用し、今後の指導改善を進めるためのポイントとして、以下の①～④の流れを示しました。また、P. 27～40には、各教科における課題が見られる問題の指導改善のポイントと授業アイディア例を示していますので、ぜひ参考にしてください。

① 調査問題の出題のねらいと学習指導要領における領域・内容を確認し、育成を目指す力を明確にする。

調査問題と学習指導要領とを対応させて考えることが大事です。

【課題が見られる設問の例】問題3 (5) ②
図形の中の事象を一次関数としてとらえる

① 《出題のねらい》
与えられた事象における2つの数量の変化や対応の様子をとらえ、その様子を表すグラフを指摘できるかどうかをみる。

① 《学習指導要領における内容・領域》
第2学年C 関数
(1) 具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通して、一次関数について理解するとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を養う。
ア 事象の中には一次関数としてとらえられるものがあることを知ること。

② 解答類型を参考に採点し、誤答の傾向を分析する。

※事前に行った採点等から、児童生徒の解答状況を把握し、今後の手立てを考え、適切な指導を行う。

② 解答類型	類型番号	高知県反応率 (%)	【誤答例】ウ
ア と解答しているもの	1	25.7	(5) ①の解答状況を見ると、類型番号9が49.1%、無解答率が43.4%であり、 $0 < x \leq 5$ のときの x と y の関係を十分にとらえ切れていない。それに加え、点Cの位置の違いによる区間を2つとしている。
イ と解答しているもの	2◎	16.3	
ウ と解答しているもの	3	35.3	
エ と解答しているもの	4	11.8	
上記以外の解答	9	0.3	
無解答	0	10.7	

③ 学習指導要領解説や本報告書に示した「学習指導に当たって」や授業アイディア例等を参照し、授業に取り入れる。

③ 学習指導に当たって

具体的な事象における2つの数量の関係をグラフに表すことができるようにする

身の回りの事象や実験、図形の中の事象などを数学的に考察するためには、具体的な事象の中から2つの数量を取り出し、それらの変化や対応の様子を大まかにとらえ、その特徴をグラフを用いて表すことなどが大切である。

④ 過去の調査における類似問題や各シート、資料集等などを活用する。

中学2年数学シート No.16

1 一次関数の利用

下の図の四角形ABCDは1辺が8cmの正方形です。点Pは頂点Bを出発して、Cを通りDまで、毎秒2cmの速さで辺上を動く点です。点PがBを出発してx秒後の△BPDの面積を $y \text{ cm}^2$ として、次の問に答えなさい。

(1) 点PがBを出発してから3秒後の△BPDの面積を求めなさい。

(2) 点Pが辺CD上にあるとき、 y を x の式で表しなさい。また、そのときの x, y の面積を求めなさい。

④ 【学習シート等との関連】

平成23年度 全国学力・学習状況調査問題を活用した希望利用調査 A11 (1) 高さや気温の関係を表したグラフを選ぶ

小学校国語指導改善のポイント

読むこと・書くこと

○目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、複数の情報を結び付けながら読み、事実を基にしながら自分の考えをまとめたりする指導の充実

- ・どのような内容をどのように関係付けばよいのかを考えながら読むことができるような指導
- ・示された条件に即して自分の考えを効果的にまとめることができるような指導

【課題が見られる設問の例】問題7 ニ 三

① 《出題のねらい》

- 二 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえることができるかどうかをみる。
- 三 複数の記事を結び付けながら読み、事実を基にして自分の考えをもつことができるかどうかをみる。

① 《学習指導要領における内容・領域》

- 二 C読むこと（第5学年及び第6学年）
 - (1) ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。《説明的な文章の解釈》
- 三 C読むこと（第5学年及び第6学年）
 - (1) イ 目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫すること。《効果的な読み方》
 - (1) ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。《説明的な文章の解釈》
- B書くこと（第3学年及び第4学年）
 - (1) ウ 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。《記述》

② ニ 解答類型	類型番号	高知県反応率(%)	○本設問は具体例が含まれている文章の中から要旨をとらえる問題である。さらに、条件に即して文章がつながるようにまとめることも求められている。正答率は、20.6%と低い。 ○誤答として、「選手のフォームのまね」や「マラソン選手のフォーム」などの解答が多かった。 (※正答の条件は、解答類型を参照のこと)
・条件①及び②または③を満たしているもの	1 ◎	20.6	
・条件①及び②または③を満たしているが、文のつながりが適切でないもの	2	3.1	
・上記以外の解答	9	68.8	
・無解答	0	7.4	

② 三 解答類型	類型番号	高知県反応率(%)	○本設問は、『こども高知新聞』の記事と【取材メモの一部】に書かれている内容を結び付けながら読み、理由となる事実を基にして自分の考えを記述する問題である。正答率は、10.5%と非常に低く、無解答率は、11.9%と高い。 ○誤答としては、鉄人と言われる理由を挙げるのに必須のキーワードが抜けていたり、一方の内容のみでまとめていたり、具体的な例の取り上げ方が不適切であったりする解答があった。 ↓ ○目的に応じて文章の内容を的確に押さえたり、条件に即して（理由や根拠を明確にして）自分の考えをまとめたりすることができなかったものと考えられる。 (※正答の条件は、解答類型を参照のこと)
・条件①、②、③、④を満たしているもののうち、条件②については、条件に沿った内容の一つ、または二つを取り上げているもの	1 ◎	10.1	
・条件①、②、③、④を満たしているもののうち、条件②については、条件に沿った内容のどちらかを一つ取り上げていれば、【取材メモの一部】から条件に合わない内容を取り上げていても正答とする。	2 ○	0.3	
・条件①、③、④は満たしているが、②を満たしていないもの	3	17.4	
・条件①、②、③は満たしているが、④を満たしていないもの	4	1.8	
・条件①、②、④は満たしているが、③を満たしていないもの	5	0.0	
・条件②、③、④は満たしているが、①を満たしていないもの	6	19.2	
・上記以外の解答	9	39.2	
・無解答	0	11.9	

③ 学習指導に当たって

- (1) 適切な新聞や雑誌などを選んで読む → 目的に応じて効果的な読み方（比べ読み、速読、摘読、多読など）を選択し、活用すること。
- (2) 複数の資料を関連付けて読む → 【参考】全国学力・学習状況調査小学校の結果を踏まえた授業アイデア例（国立教育政策研究所教育課程研究センター）
- (3) 本や文章を読んで自分の考えを広げたり深めたりする → 書き手の意図や思考を想定しながら文章全体の構成を把握し、自分の考えが明確となるように指導すること。

④ 【国語学習シート等との関連】

106：「要旨を考える」、107：「文章を読み比べよう」
70・90・110：「確認テスト」

国語学習シートの活用を通して、国語の学習の仕方を身に付けさせるとともに、学習意欲をもたせることが大切です。

指導のねらい 目的や意図に応じ、複数の情報を関連付けながら的確に読み取ったり、考えた理由や根拠を明確にして自分の考えをまとめたりする指導の充実を図る。

◇ 授業アイデア例

授業づくりのポイント

一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。

二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。

三、自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。

四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。

五、学習したことの振り返りの場を設定する。

【単元を貫く言語活動】目的に応じて読み取ったことを基に、自分の考えをまとめて伝えよう

第一次 学習の目的を把握し、学習の見通しをもつ

「何のために」「だれに」「どのような方法で」発表するのかを確認してみましょう。



何のために	自分の考えを伝える
だれに	クラスみんな
どのような方法で	クラス全員の前で発表する

第二次 【新聞記事】と【取材メモの一部】を読み、自分の考えをまとめる

①必要な情報を正確に取り出す



紙面は、どのような構成になっているのでしょうか。また、記者が最も伝えたかったことは何かを考えてみましょう。

記者が記事を書くために車夫妻に取材したメモの一部と、実際の記事で構成されており、記事は、
①6月13日が鉄人の日であること
②高知のマラソン夫妻に聞いた内容でまとめられています。

記者は、読者に高知にも鉄人と言われる夫婦がいることを伝えたかったのかな！？



マラソン大会ですばらしい記録をたくさん残している車夫妻のすごさをみんなに伝えたいな。

鉄人とは、「長い間」「試合」などに「出続ける」すごい人のことだよ。



【取材メモの一部】の内容を、鉄人と言われるキーワードに当てはめて考えると……。しかも二人ともが鉄人なんだよね。

「鉄人」とはどのような人のことを言うのでしょうか。鉄人と言われる理由を挙げるにはどのようなキーワードを手がかりにするといいでしょう。



【取材メモの一部】の内容を「大会名」「だれが」「出場回数」というキーワードで整理してみましょう。

②情報を比較・関連付ける

大会名	だれが	出場回数
馬路村心そうやぶりフルマラソン	二人	19回連続出場
四国のおつぺん酸欠マラソン	二人	11回連続完走
国際ウルトラランナーズ協会100km ワールドチャレンジ	春恵さん	



国際ウルトラランナーズ協会100kmワールドチャレンジには、春恵さんのみの出場で、しかも連続して出場していない。したがって、馬路村心そうやぶりフルマラソン、四国のおつぺん酸欠マラソンの記録を使って発表原稿をまとめればいいんだね。



③整理した情報を基に自分の考えをまとめる



自分の考えの理由を述べる文の文末表現に気を付けながら、100字以上120字以内でまとめてみましょう。

高知にも鉄人と言われるすごい方がいます。それは車夫妻です。車夫妻が鉄人と言われる理由は、三十五年ほど前から、馬路村心そうやぶりフルマラソンや四国のおつぺん酸欠マラソンに二人で十回以上、連続で出場しているからです。



第三次 まとめた自分の考えを発表する

小学校算数指導改善のポイント

- 数と計算 ○数量の関係を図に表したり、図から数量の関係を読み取ったりする活動の重視
- 量と測定 ○異種の二つの量の割合としてとらえられる数量について、その比べ方や表し方を理解できるようにする活動の重視
- 図形 ○図形についての感覚を豊かにする活動の重視
- 数量関係 ○数量の関係を表す式について理解し、式を用いることができるようにする活動の重視

【課題が見られる設問の例】問題9 (2)

① 《出題のねらい》

単位量当たりの大きさを比較し、どちらがお買い得かを説明することができるかどうかをみる。

② 《学習指導要領における内容・領域》

第5学年 B 量と測定

(4) 異種の二つの量の割合としてとらえられる数量について、その比べ方や表し方を理解できるようにする。

ア 単位量当たりの大きさについて知ること。

② 解答類型

(正答の条件) 〈1を選択した場合〉

次の①、②、③、④、⑤の全てを書いている。

- ① ゆずジュース1本当たりの値段を求める式
- ② ゆずジュース1本当たりの値段を示す言葉
- ③ 小夏ジュース1本当たりの値段を求める式
- ④ 小夏ジュース1本当たりの値段を示す言葉
- ⑤ ゆずジュースと小夏ジュース1本当たりの値段を比べた結果と、
ゆずジュースがお買い得であることを示す言葉

(正答例) 〈1を選択した場合〉

ゆずジュース1本あたりのねだんは、 $3000 \div 25$ で120円です。小夏ジュース1本あたりのねだんは、 $2520 \div 18$ で、140円です。

1本あたりのねだんで比べると、 $(140 - 120 = 20)$ でゆずジュースが(20円)安いことが分かります。

だから、ゆずジュースがお買い得です。

(誤答例) 類型番号3

正答の条件の①～④を書いているものが32.7%であり、2種類のジュースの1本当たりの値段を比べた結果が書かれていない。

類型番号	1◎	2	3	4◎	5	6	9	0
高知県反応率 (%)	20.6	0.6	32.7	0.1	0.0	0.2	44.0	1.8

③

学習指導に当たって

日常の場面において、単位量当たりの大きさをを用いて比べるよさを理解できるようにする

異なった二つの量の割合でとらえられる数量を比べるとき、三つ以上のものを比べたり、いつも比べられるようにしたりするためには、単位量当たりの大きさをを用いて比べるとより効率的に比べられることを理解し、単位量当たりの大きさをを用いて比べることができるようにすることが大切である。

指導に当たっては、異種の二つの量の割合をとらえるために、二本の数直線を縦に並べた図を活用することが考えられる。また、図の意味を話し合う活動や言葉と式を用いて、理由の説明の仕方を考える場を設定し、説明するために必要な事柄を理解できるようにすることが大切である。

さらに、日常生活で単位量の考え方を使っている場面を見つける活動を取り入れ、それらを題材にしながら数量の関係や数の処理の仕方をとらえさせるといったことが考えられる。

④ 【学習シート等との関連】

単元テスト 単元チェック

5年第3回

(偶数と奇数・倍数と約数・単位量あたりの大きさ)

6 下の表は、A、Bのにわとり小屋の面積とにわたりの数を表したものです。

(1) 1m^2 あたりのにわたりの数はそれぞれ何羽ですか。

	面積(m^2)	数(羽)
A	15	12
B	10	7

(2) どちらのにわとり小屋のほうがこんでいますか。

(1)	A	B
(2)		

単位量当たりの考えを用いて、
混み具合を比べる。

8 1ダース960円のえん筆と8本で720円のえん筆では、1本あたりのねだんはどちらが高いですか。

単位量当たりの考えを用いて、
値段を比べる。

指導のねらい 単位量当たりの大きさを比較し、どちらがお買い得かを言葉と式を用いて説明することができるようにする。

◇ 授業アイディア例

授業づくりのポイント

一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。

二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。

数直線を活用し、異種の二つの量の割合をとらえさせる。

三、自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。

四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。

五、学習したことの振り返りの場を設定する。

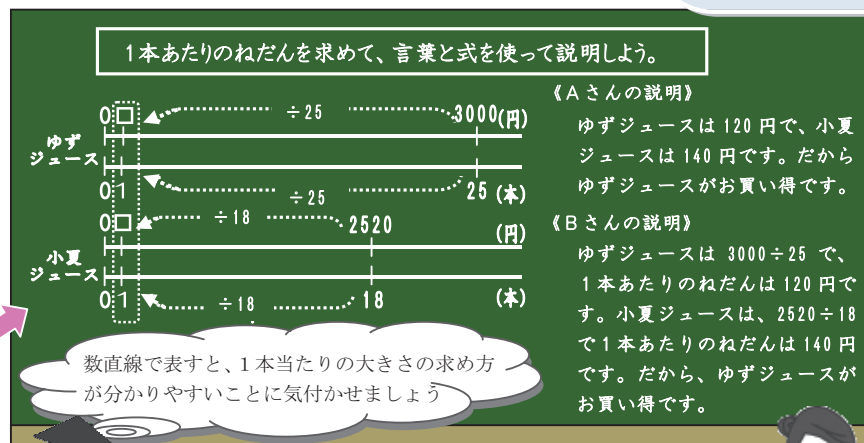
※【単元テスト】

単元チェック

5年第3回の活用等

※問題⑨を掲示し、選択肢1の方法について考え合う。

〈板書の例（一部）〉



友達の説明で「分かりやすいところ」や「足りないところ」を話し合ってみましょう。

Aさんの説明は、1本あたりのねだんは分かるけど、どのように1本あたりのねだんを求めたのかが、分かりません。求め方を表す式も必要だと思います。

Bさんの説明は、言葉と式を使って、1本あたりのねだんの求め方を表して、分かりやすいです。

でも、Bさんの説明だと、なぜ、ゆずジュースがお買い得なのかの説明が足りないと思います。

お買い得である根拠を説明するには、何を付け加えたらいいでしょうか。それでは、今まで話し合ったことを基に、もう一度、ノートに言葉と式を使って書いてみましょう。

〈ノートの例〉

ゆずジュースは $3000 \div 25$ で、1本あたりのねだんは120円です。

小夏ジュースは $2520 \div 18$ で、1本あたりのねだんは140円です。

1本あたりのねだんを比べると、ゆずジュースが安いことが分かります。

だから、ゆずジュースがお買い得です。

ゆずジュースがお買い得である理由を説明するには、2種類のジュースの1本あたりの値段を比べた結果が必要です。

このような言語活動を通して、自分の考えのよさに気付いたり、誤りに気付いたり、よりよい考えを作ったりすることができます。授業の中で、様々な考えを出し合い、お互いに学び合っていくことが大切です。言葉、式、図などを用いて、自分の考えたことを表現したり、友達に説明したりする学習活動を取り入れましょう。

選択肢2については、次時に取り扱い、1本あたりの値段が1円当たりの本数のどちらにそろえても比較できるということにも気付かせる。

中学校国語指導改善のポイント

○ 書くこと 収集した情報を整理し、目的に応じて自分の考えを書く言語活動の充実

収集した情報を整理し、目的に応じて活用する力を身に付けるためには、複数の資料を比較して、その共通点や相違点を整理しながら自分の考えをまとめる言語活動を充実することが大切である。

【課題が見られる設問の例】問題10 三

① 《出題のねらい》

資料に表れているものの見方や考え方をとらえ、伝えたい事柄や考えを明確にして書くことができるかどうかを見る。

① 《学習指導要領における内容・領域》

B 書くこと（第1学年）

（1）ウ 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。《記述》

C 読むこと（第1学年）

（1）オ 文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広くすること。

《自分の考えの形成》

② 解答類型	類型番号	高知県反応率 (%)	
【紹介カード】の違いについて、植物園の高橋さんが示した視点を踏まえながら書いている。 （正答の条件） 次の条件を満たして解答している。 ①中学生三人が作ったカードは、花が好きな人、植物が好きな人を対象にしているということを書いている。 ②植物園の高橋さんが紹介してくれたカードは、花が好きな人、植物が好きな人にかかわらず、多くの人々を対象にしているということを書いている。 （正答例） 三人の作ったカードは、呼びかける対象が「花や植物が好きな人」などと限定されているが、高橋さんが紹介してくれたカードは、呼びかける対象が「すべてのみなさん」になっていて、催しに県内外からできるだけたくさんの方に来てほしいという思いがこめられている。			○本設問は、三人の中学生が作ったカードと植物園の高橋さんが紹介してくれたカードを比較して、その違いを説明するものであり、正答率は、17.4%である。 ○誤答についてみると、三人の中学生と高橋さんの会話から「加えてほしい視点」が何を指すものなのかを十分にとらえられていないものと考えられる。また、違いはとらえてはいるものの、主語を省略して説明しているため、どのカードに対する説明なのかを判別することができないものも見られる。
・条件①、②を満たして解答しているもの	1 ◎	10.8	
・条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	2 ○	4.2	
・条件②を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの	3 ○	2.4	
・上記以外の解答	9	66.7	
・無解答	0	15.8	

③

学習指導に当たって

複数の資料を比較して、共通点や相違点を整理したうえで自分の考えを発表させるなど、情報を整理し、目的に応じて活用する力を身に付けさせる必要がある。実践的な言語活動を通して、言葉が社会生活の中で大きな役割を果たしていることを意識させ、目的・相手意識をもって表現させることが大切である。

④ 【学習シート等との関連】

国語学習シート

- 12 情報を集めよう
- 26 確認テスト
- 42 コピーライターになろう
- 60 二つ折りリーフレットをつくろう
- 62 論説や報道などに盛り込まれた情報を比較して読む
- 63 文章の表現を考える

全国学力・学習状況調査との関連
平成19年度
B3 「広告カード」

身に付いたかどうかを確認する評価問題としても活用することができる。



指導のねらい 資料に表れているものの見方や考え方をとらえ、伝えたい事柄を明確にして書く。

◇ 授業アイデア例

授業づくりのポイント

一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。

二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。

三、自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。

四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。

五、学習したことの振り返りの場を設定する。

【単元を貫く言語活動】『本の広告カードをつくる』 収集した情報を整理し、目的に応じて自分の考えを書く

学習の見通しをもつ

◇学習課題「新入生におすすめの本の広告カードをつくろう」について知り、学習計画を立てる。

本の広告カードについて知る

◇学校図書館や書店にある本の広告カードを見て、本の広告カードの特徴をとらえる。

今回の作成に当たって、盛り込む内容の確認

【本の広告カードに書かれていること】

- ☐本の題名 ☐著者名
- ☐出版社名 ☐発行年
- ☐登場人物 ☐キャッチコピー
- ☐本の内容やおすすめのポイント
(理由・自分の考え)

本の広告カードを比較し、書かれている情報や表現の違いを考える

◇学校図書館や書店にある広告カードを比較し、目的や表現の違いを考える。

共通点や相違点の整理

書店の広告カードは、図書委員さんがつくったカードと比べて、多くの人を対象として書かれているわ。

そうだね。広告カードによって、対象や表現の仕方が違うね。今回僕たちは、新入生が読みたくなるように、本の魅力を伝えることが大切だね。

「心に残った〇〇」を見つけて紹介するという目的をもち、『少年の日の思い出』を読む

◇場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解する。
◇おすすめのポイントとして「心に残った〇〇」を見つけ、おすすめの理由を書く。

「心に残った〇〇」を交流する

◇グループで自分の心に残ったことを交流し、互いの読みを深める。
・本の魅力を伝えるためには、確かな読みが大切であることを確認する。

おすすめするポイントとして、心に残った「場面」「人物」「本文中の言葉（セリフ）」を見つけましょう。

新入生に紹介したい本の広告カードをつくる

◇『少年の日の思い出』で学習したおすすめのポイントのまとめ方、【本の広告カードに書かれていること】を踏まえ、今回伝えたい内容、新入生へのおすすめのポイントを整理し、広告カードをつくる。

作成のポイント

- ・作品の中の印象に残った言葉や情景を引用したり、要約したりして、新入生におすすめしたいことを根拠を明確にして書く。

本の広告カードを読み合い、自分の表現に役立てる

◇お互いの考えや表現の仕方を交流する。
・交流した内容を踏まえ、自分が作成した広告カードの修正点や改善点を考え、推敲する。
・完成した本の広告カードは、学校図書館に展示する。

◇生徒の学習活動 ・教師の働きかけ

中学校社会指導改善のポイント

- 2つの地図を関連付けて、地図・資料から必要な情報を集めて読み取る指導の工夫
- 州の地域的特色を理解させる指導の工夫
- 事象を多面的・多角的に考察するために、様々な資料を適切に選択、活用する学習の重視
- 伝統や文化の学習の重視
- 我が国の歴史の大きな流れを理解する学習の一層の重視

【課題が見られる設問の例】問題4(2)

① 《出題のねらい》

日本の農業を活性化するための工夫についての様々な資料を見て、分類・考察し、分類した2つの視点について、自分の言葉で表現できるかどうかをみる。

① 《学習指導要領における内容・領域》

〔地理的分野〕(2) 日本の様々な地域 イ 世界と比べた日本の地域的特色

世界的視野や日本全体の視野から見た日本の地域的特色を取り上げ、我が国の国土の特色を様々な面から大観させる。

(ウ)資源・エネルギーと産業

世界的視野から日本の資源・エネルギーの消費の現状を理解させるとともに、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題を取り上げ、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を大観させる。

② 解答類型		類型番号	高知県反応率 (%)		
(正答の条件) 工夫の視点として、Ⅰ「販売」、Ⅱ「生産」、Ⅲ「経営」の3つのうち2つについて、 A 、 B いずれかに解答しているもの (正答例) Ⅰ・「販売の工夫」と解答しているもの Ⅱ・「生産の工夫」と解答しているもの Ⅲ・「経営の工夫」と解答しているもの				○本設問は、日本の農業を活性化するための工夫についての資料を分類・考察し、2つの視点について A 、 B のいずれかに解答するものであり、正答率は、 A 4.4%、 B 7.1%である。	
A	・ⅠまたはⅡまたはⅢのいずれかの視点で書かれているもの	1 ◎	4.4	○誤答についてみると、農業を活性化するための工夫についての様々な資料を分類・考察し、どの視点でまとめたかを書くことができていない。正答率が低く、誤答例については、資料の注釈をそのまま抜き出していたり、本資料からは読み取れない「農業従事者数を増やす」など自分の考えを書いたりしている。	
	・条件Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのどの視点も書かれていないもの (資料に関係なく、自分の考えが書かれているもの)	2	68.1		
	・上記以外の解答	9	4.3		
	・無解答	0	23.3		
B	・ A にはⅠの視点で解答し、 B にはⅡまたはⅢのいずれかの視点で書かれているもの	1 ◎	0.9		
	・ A にはⅡの視点で解答し、 B にはⅠまたはⅢのいずれかの視点で書かれているもの				
	・ A にはⅢの視点で解答し、 B にはⅠまたはⅡのいずれかの視点で書かれているもの				
	・ A には A の類型Ⅰ以外で解答し、 B にはⅠまたはⅡまたはⅢのいずれかの視点で書かれているもの	2 ◎	6.2		
	・条件Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのどの視点も書かれていないもの (資料に関係なく、自分の考えが書かれている)	3	63.7		
	・上記以外の解答	9	4.6		
	・無解答	0	24.4		

③ 学習指導に当たって

単元構想図を作成する

- ・ 単元全体を見通した計画を立て、単元の目標に対応する評価規準を設定する。

学習課題の追究

- ・ 課題解決に必要な情報を自ら収集し、内容を多面的・多角的に読み取る場面、資料を分類し、根拠に基づいて論理的に自分の考えを書く場面などを設定する。

言語活動の充実

- ・ グループで意見を交流し、互いの考えを聴き合い、他者の考えとの違いをとらえ、自分の考えを振り返ることで、自分の考えや集団の考えを発展させる。

指導のねらい 様々な資料を活用して考察し表現する力を育成する。

◇ 授業アイディア例

授業づくりのポイント

一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。

二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。

三、自分の考えを、根拠に基づいて説明させたり、書かせたりする。

四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。

五、学習したことの振り返りの場を設定する。

単元を貫く課題を追及し、根拠に基づいて、自分の考えを表現し合う。

学習課題を把握し、課題解決の見通しを立てる。

- ◇ 既習の知識・技能や概念を活用し、地域的特色を大観し、本単元を貫く課題（例：日本の農業を活性化するためには、どのような工夫が必要であるか）を設定する。
- ◇ 課題を追及するための具体的な方法を考える。

資料を収集・選択し、考察する方法を学ぶ。

- ◇ 課題を解決するために必要な資料を集め、資料を吟味する。

【資料で問題意識を高める】

【例】日本人1人1日あたり米の消費量（経年グラフ）の場合

教員：米の消費量は、どのように変化していますか？

生徒1：米の消費量が、年々減少しています。

生徒2：なぜ減少しているのだろう？

生徒1：米の生産量が減少しているからではないかな。

教員：では、米の消費量が減少している理由が分かる資料を収集してみましょう。

ポイント：資料を読み取る際の視点を具体的に示して指導する。

資料を分類・考察した視点を自分の言葉で整理する。【例：問題4】[2]

視点	販売の工夫	生産の工夫	経営の工夫
読み取ったこと	① 地産地消をすすめる 販売の工夫	③ 健康を考えた無農薬野菜を作る生産の工夫	② 直販することで、経費を減らす経営の工夫
	③ 宅配など消費者の求める販売の工夫	④ 天候に左右されず生産量を安定させる工夫	⑤ インターネットを使用して、経費等を節約する経営の工夫
	⑤ インターネットを使用した販売の工夫	⑥ 労力を軽くする生産の工夫	

ポイント：様々な資料を適切に選択、活用する力を伸ばす。

自分の考えを発表し、他者の考えとの違いをとらえ、吟味し合う。

ポイント：発表を聞く際は、課題が解決しているか、解決していない場合は、どのような資料があればよいかを考えさせる。

再度自分の考えを振り返り、レポート等にまとめる。

ポイント：発表後に、修正・改善する時間を確保し、意欲的な追究につなげる。

- ◇ 学習したことを振り返り、さらに調べたいことや疑問点を整理し、レポート等にまとめる。

【レポートの書き方】中学校学習指導要領解説 P.39・40（参照）
・レポートに書く際には、事実と思考したことを分けて書く。

中学校数学指導改善のポイント

数と式	○どのような根拠に基づいてその計算が成り立っているかを問う活動の重視
図形	○図形の性質を見いだしたり、説明したりする活動の重視
関数	○表、式、グラフを関連付けて具体的な事象で2つの数量の関係をとらえる活動の重視
資料の活用	○資料の特徴を的確にとらえて判断し、その根拠を説明する活動の重視

【課題が見られる設問の例】問題3 (5) ②

① 《出題のねらい》

与えられた事象における2つの数量の変化や対応の様子をとらえ、その様子を表すグラフを指摘できるかどうかをみる。

① 《学習指導要領における内容・領域》

第2学年C 関数

(1) 具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通して、一次関数について理解するとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を養う。

ア 事象の中には一次関数としてとらえられるものがあることを知ること。

② 解答類型	類型番号	高知県反応率 (%)	【誤答例】 ウ
ア と解答しているもの	1	25.7	(5) ①の解答状況を見ると、類型番号9が49.1%、無解答率が43.4%であり、 $0 < x \leq 5$ のときの x と y の関係を十分にとらえ切れていない。それに加え、点Cの位置の違いによる区間を2つとしている。
イ と解答しているもの	2 ㊦	16.3	
ウ と解答しているもの	3	35.3	
エ と解答しているもの	4	11.8	
上記以外の解答	9	0.3	
無解答	0	10.7	

③

学習指導に当たって

具体的な事象における2つの数量の関係をグラフに表すことができるようにする

身の回りの事象や実験、図形の中の事象などを数学的に考察するためには、具体的な事象の中から2つの数量を取り出し、それらの変化や対応の様子を大まかにとらえ、その特徴をグラフを用いて表すことなどが大切である。

指導に当たっては、2つの長方形が重なった部分の周りの長さが、点Cの位置の違いで、「長くなる」「変わらない」「短くなる」ことを、「グラフが右上がりの直線になる」などのように、一次関数の特徴としてとらえグラフの概形をかく活動を取り入れることが考えられる。さらに、表、式、グラフを相互に関連付けることで、一次関数についての理解を深めたい。

④ 【学習シート等との関連】

平成23年度 全国学力・学習状況調査問題を活用した希望利用調査

A11 (1) 高さや気温の関係を表したグラフを選ぶ

中学2年数学シート No.16

中学2年数学シート No.16

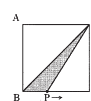
1 次関数の利用

△ 下の図の四角形ABCDは1辺が8cmの正方形です。点Pは頂点Bを出発して、Cを通りDまで、毎秒2cmの速さで辺上を動く点です。点PがBを出発して x 秒後の△BPDの面積を y cm²として、次の問に答えなさい。

(1) 点PがBを出発してから3秒後の△BPDの面積を求めなさい。

(2) 点Pが辺CD上にあるとき、 y を x の式で表しなさい。また、そのときの x 、 y の変域を求めなさい。

(3) $y = 20$ となる x の値をすべて求めなさい。



(1)	cm ²
(2)	式
(3)	x の変域
(4)	y の変域
(5)	

3 1次関数 →

◇ 授業アイデア例

授業づくりのポイント

一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。

二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。

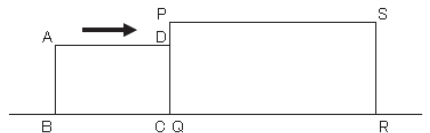
三、自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。

四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。

五、学習したことの振り返りの場を設定する。

下の図のように、 $AB=3\text{cm}$ 、 $BC=5\text{cm}$ の長方形 $ABCD$ と $PQ=4\text{cm}$ 、 $QR=9\text{cm}$ の長方形 $PQRS$ が、直線 l 上に点 C と点 Q が重なるように並んでいます。長方形 $PQRS$ を固定し、長方形 $ABCD$ を直線 l に沿って矢印の方向に移動させます。

このとき、点 C が点 Q から動いた距離を $x\text{cm}$ 、2つの長方形が重なった部分の周りの長さを $y\text{cm}$ とすると、 y は x の関数になります。 x と y の関係を表すグラフをかきなさい。



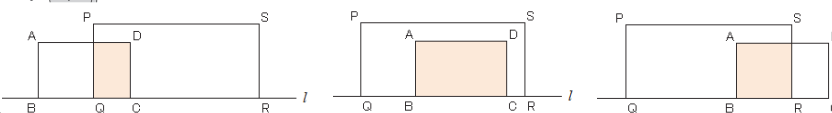
増えたり、減ったりする？



点 C の位置で、変わるよ。



どんなところに気をつけてグラフをかくとよいでしょうか。



・表から変化を大まかにとらえ、グラフに表す。

x : CQ の長さ (cm)	0	1	...	5	...	9	...	13	14
y : 長方形の周りの長さ (cm)	6	8	...	16	...	16	...	8	6

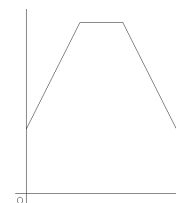
・式からグラフに表す。



長方形 $ABCD$ が長方形 $PQRS$ にすっぽり入ると、周りの長さは変わらないわ。



点 C が点 R を通り過ぎたときの BR の長さは…？

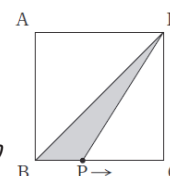


- ・点 C の位置の違いで3つの区間に分け、変化や対応の様子を大まかにとらえてグラフに表すことを確認する。
- ・それぞれの区間の x の変域を不等号を使って表現させる。



評価問題 (中学2年数学シートNo.16 参考)

右の図の四角形 $ABCD$ は1辺が 8cm の正方形です。点 P は頂点 B を出発して、 C を通り D まで、毎秒 2cm の速さで辺上を動く点です。点 P が B を出発して x 秒後の $\triangle BPD$ の面積を $y\text{cm}^2$ として、 x と y の関係を表すグラフをかきなさい。



指導の手立て

点 P が辺 BC 上にあるときと辺 CD 上にあるときの2つの区間で、 $\triangle BPD$ の面積の変化の様子を大まかにとらえさせる。

中学校理科指導改善のポイント

- 課題を解決するための観察・実験を計画する指導の充実
- 科学的な知識や概念と根拠に基づき、観察・実験の結果を分析し解釈して説明する指導の充実
- 観察・実験における量的な関係についての指導の充実
- 日常生活や社会との関連を重視した指導の充実

【課題が見られる設問の例】問題4 (3)

① 《出題のねらい》

抵抗の直列つなぎ、並列つなぎなどに関する知識を活用して、他者の実験方法を検討し改善して、正しい実験方法を説明することができるかどうかをみる。

① 《学習指導要領における領域・内容》

第2学年 第1分野 (3)電流とその利用

電流回路についての観察、実験を通して、電流と電圧との関係及び電流の働きについて理解させるとともに、日常生活や社会と関連付けて電流と磁界についての初歩的な見方や考え方を養う。

ア 電流 (7) 回路と電流・電圧

回路をつくり、回路の電流や電圧を測定する実験を行い、回路の各点を流れる電流や各部に加わる電圧についての規則性を見いだすこと。

② 解答類型	類型番号	高知県反応率 (%)	(正答の条件) 次の(a)、(b)について記述しているもの。
(a)、(b)について記述しているもの	1 ◎	3.5	(a) 「同じ電圧を加えるために」と、目的を適切に記述している。
(a)について記述しているが、(b)について誤った記述があるもの	2	0.2	(b) 「並列につないで」と、回路のつくりかたを適切に記述している。
(a)について誤った記述があり、(b)について記述しているもの	3	59.1	本問題の正答率は3.5%で、以下のような誤答が多く見られた。
(a)について記述しているもの	4	0.0	1 「同じ電圧を流すために」と理科の用語の正しい表現に課題がある。
(b)について記述しているもの	5	4.9	2 「同じ電流を流すために」と実験の目的を改善せずに答える。
上記以外の解答	9	7.4	回路の各点を流れる電流や各部に加わる電圧についての規則性は一定理解しているようであるが、自らの考えを理科の用語を使って正しい表現を行うことに課題がある。
無解答	0	24.9	

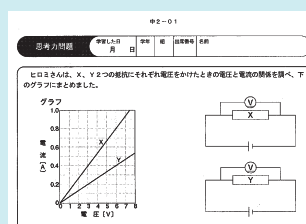
③ 学習指導に当たって

回路と電流・電圧の学習では、直列回路や並列回路をつくり、それぞれの抵抗器に加わる電圧や流れる電流を測定する実験を行い、回路の各点を流れる電流や各部に加わる電圧についての規則性を見だし、電圧や電流についての理解を深めさせることがねらいである。そこで、回路の作成や電流計、電圧計、電源装置などの操作技能を習得・習熟させながら実験を行い、その結果を分析して解釈させ、回路の電流や電圧の規則性について理解させる必要がある。その際、例えば電流と電圧を川の水の流れや川の落差などに置き換えて考えさせることで、それぞれの理解を深め、知識の定着を図ることが考えられる。

また、実験の結果を予想させることで、目的意識をもたせて探究的に実験を行わせることが考えられる。そして、グループでその実験の結果をまとめて考察を行い、発表する場面を設定することが考えられる。その際、結論と根拠を整理して述べるように指導することが大切である。このように実験方法を検討したり改善したりする学習活動や、根拠に基づいて自分の考えを説明する学習活動を行うことで、科学的な思考力や表現力を育成することができると考えられる。

④ 【学習シート等との関連】

中学2年生 高知県理科思考力問題集
中2-01



指導のねらい 回路の各点を流れる電流や各部に加わる電圧についての規則性を見いだすとともに、結果などを根拠にして科学的に思考し、表現する力を育成する。

◇ 授業アイデア例

授業づくりのポイント

一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。

二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。

三、自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。

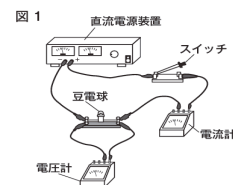
四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。

五、学習したことの振り返りの場を設定する。

回路に流れる電流と回路に加わる電圧の関係を調べる（実験１）。（第１時）

２．５Ｖ用、３．８Ｖ用の２種類の豆電球に加える電圧を変化させたときの、それぞれの豆電球に流れる電流の大きさと豆電球の光り方を調べる（実験２）。（第２時）

電圧 (V)	2.5V用豆電球		3.8V用豆電球	
	電流 (mA)	光り方	電流 (mA)	光り方
1.5	370	少し光る	312	少し光る
2.0	425	光る	358	光る
2.5	473	明るく光る	401	明るく光る



指導の手立て

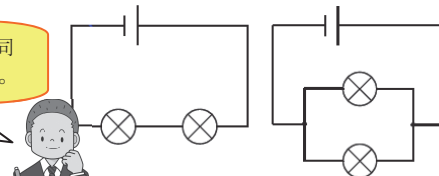
目盛りは最小目盛りの1/10まで目分量で読みとらせる。

２．５Ｖ用、３．８Ｖ用の２種類の豆電球を１つの回路で同時に使い、電源の電圧を２．５Ｖにしたときに実験２と同じ結果が得られるつなぎ方があるか調べる（実験３）。（第３時）



１つの回路に２種類の豆電球を同時に使うつなぎ方を何というかな。

直列つなぎと並列つなぎがあったよ。



２種類の豆電球を同時に使い１つの回路をつくり、電源の電圧を２．５Ｖにしたとき、それぞれの豆電球にかかる電圧と流れる電流の大きさについて実験２と同じになるものがあります。その理由を考えてみましょう。



２種類の豆電球を１つの回路で同時に使用して、実験２と同じ結果を得るためにはどのような回路をつくらばよいだろうか。



私は、豆電球を並列につなぐとよいと思います。理由は、小学校での学習で、電池を並列につないだときの豆電球の明るさが変わりませんでした。だから、豆電球２個を並列につないでも豆電球１個のときと同じ明るさで、豆電球にかかる電圧や１個の豆電球に流れる電流の大きさは変わらないと思います。

指導の手立て

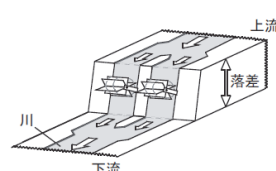
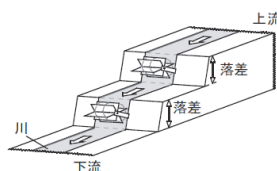
実験の考察などを発表する際には、結論と根拠を整理して述べさせる。必要に応じて、話型の提示やワークシートを用いる。

２種類の豆電球を使って、１つの回路をつくり、電源の電圧を２．５Ｖにしたときのそれぞれの豆電球に加わる電圧と電流の大きさの関係を実験で調べてみましょう。



直列回路では、それぞれの豆電球に流れる電流の大きさがほぼ等しくなるけれど、加わる電圧の大きさは違うぞ。並列回路では、それぞれの豆電球に加わる電圧の大きさが同じになることが分かったぞ。

２種類の豆電球を直列または並列につないだとき、それぞれの豆電球に加わる電圧と流れる電流の大きさの関係について、下の図を使って説明してみましょう。



中学校外国語（英語）指導改善のポイント

- 聞くこと ○意図を正しく理解し適切に応じるために、場面の設定や聞くポイントを明確にした指導の充実
- 読むこと ○「読むこと」を通して得た知識等について、自らの体験や考えなどに照らして「話すこと」や「書くこと」と結び付ける指導の充実
- 書くこと ○語と語のつながりなどに注意して正しく文を書く指導の充実
○何を伝えるために書くのか、誰に対して書くのか、場面を設定した指導の充実

【課題が見られる設問の例】問題 8（2）

① 《出題のねらい》

感想を述べたり賛否やその理由を示したりすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえることができるかどうかをみる。

① 《学習指導要領における内容・領域》

ウ読むこと（オ）話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえること。
エ書くこと（ウ）聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。

② 解答類型	類型番号	高知県反応率（%）	
（正答の条件） 次の（ア）、（イ）の条件を満たして解答している。 （ア）because のあとが、主語＋動詞になっている。 （イ）選んだ場所①と【英語の観光パンフレットのの一部】に関連した内容②に整合性がある。			○本設問は、アメリカの文通相手から来たメールを読み、観光パンフレットを基に、お勧めの観光地を紹介するものである。正答率は25.4%で、書かれた内容の趣旨を読み取り、観光パンフレットを参考に書くことができていない。 ○無解答率は29.9%と高く、「読むこと」から「書くこと」に結び付ける指導が十分でないことが考えられる。
・条件（ア）、（イ）を満たしているもの	1 ◎	13.4	
・条件（ア）、（イ）を満たしているが、下記の間違ひがあるもの ○冠詞のないもの ○大文字（小文字）が間違っているもの	2 ○	12.0	
・条件（ア）、（イ）を満たしているが、綴りが間違っているもの	3	1.9	
・条件（ア）、（イ）を満たしているが、動詞の活用が間違っているもの	4	0.2	
・条件（ア）は満たしているが、（イ）は満たしていないもの	5	1.5	
・条件（イ）は満たしているが、（ア）は満たしていないもの	6	8.8	
・上記以外の解答	9	32.3	
・無解答	0	29.9	

③

学習指導に当たって

伝えたい内容を適切な英文で表現するには、語彙を拡充することや、文法、文構造等についての知識を深める必要があります。「読むこと」と「書くこと」を統合した活動を計画的に設定し、自分の考え・感想等をまとめ、それを適切に書いて表現することに慣れ親しむ指導の工夫が必要です。

- ◇教科書に限らず、各学年のレベルに応じた多様な英文を取り扱う。
- ◇意味が分からない語句、表現等については推測させたり、辞書指導を行ったりする。
- ◇読んだ英文を書き写させたり、英文の一部分を用いた文を書かせたり、読んだ英文を活用させる。
- ◇毎時間の終わりに、教科書に示される基本表現を用いて、自分のことを書いて表現する活動を設定する。
- ◇英文を読む際に、図や表、絵、写真等によって内容理解の支援をしながら、自分の意見・感想をもたせる。

＜『特定の課題に関する調査（英語：「書くこと」）調査結果（中学校）国立教育政策研究所教育課程研究センター』より＞

④ 【学習シート等との関連】

英語ライティングシート IIIテーマ作文編 1年生「観光地を紹介しよう」

指導のねらい 読んだことについて、感想、賛否やその理由を書く。

◇ 授業アイディア例

授業づくりのポイント

一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。

二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。

三、自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。

四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。

五、学習したことの振り返りの場を設定する。

⑧ 次は、高知に住むアキ (Aki) が、アメリカに住む文通相手のナンシー (Nancy) からもらった電子メール (e-mail) です。そのメールに対して、アキは返事を書こうとしています。下の (1)、(2) の各問いに答えなさい。

To Aki,
Hello. How are you? I want to know about Kochi.
My brother Mike will go to Kochi in April. He doesn't know about Kochi. We found three good places, the Shimanto River, Katsurahama and Sunday Market on the Internet. Mike likes to take beautiful pictures and eat good food. Which place is good for him?

To Nancy,
Hi. How are you?
Thank you for your e-mail.
I think ① is a good place for your brother because ②.

平成24年度高知県学力定着状況調査
外国語 (英語) 大問⑧

【英語の観光パンフレットの一部分】

The Shimanto River (四万十川)
It's a very beautiful river and famous for its clean water. It's about 200 km long. Many people come to see it from all over Japan. You can enjoy fishing, some good food and nature.

Katsurahama (桂浜)
It's a beautiful beach and famous for moon watching. We also have an aquarium there.
We can see the statue of Sakamoto Ryoma. Many people come to see him. People in Kochi like him very much. Come to Katsurahama and study a part of Japanese history.

Sunday Market (日曜市)
Come to the market and buy some fresh food. It's an old and big market. You can enjoy shopping for many kinds of food. Kochi Castle is near Sunday Market. It's about 400 years old. You can see the beautiful view from the top.

単元の目標

ALT のジェームズ (James) 先生からのメールに返事を書く。
(アメリカに帰ることになったジェームズ先生が、家族に買って帰る日本でのお勧めのお土産を尋ねています)

1 本単元で身に付ける技能や理解する内容を知る。

☆ ALT とのデモンストレーション等から、本単元のゴールイメージや学習の見通しをもたせることが重要です。



この単元ではこんなことができるんだ

2 単元のゴールで自分の意見や感想等を書くために必要な語彙や文構造等に関する知識を深める活動 (教科書の本文を活用する)

◇例えば、絵カードやICT等を使って場面設定をし、お勧めのお土産を英語で表現する際、使用させたい語彙や文構造 (I think~, because 主語+動詞) を導入し、パタンブракティクス等でドリルを行い、しっかり習熟させましょう。
◇そのときに既習の語彙や表現を活用させながら、定着させることも大切です。

言語材料を理解したり練習したりする活動

3 読んだ英文の一部分を書き写させたり、英文の一部分を用いた文を書かせたりする活動

例文があると分かりやすいね

4 使用したい語彙や文構造、教科書に示されている基本表現等を用いて自分のことを書いて表現する活動

◇毎時間、最後の活動に設定するなどしましょう。

互いの気持ちや考えを伝え合う活動

【授業実践】海外からのメールに返信しよう

○ 下記のメールを読んで、あなたはどのような考えを持ちましたか？
○ そのように考えた理由となる部分に下線を引こう。
○ 下線を引いた部分を使って、日本 (自分) の実情に書き換え、理由をきめた自分の意見・感想を加えて返信用の文章としてまとめてみよう。

〈送られたメール〉

Dear Cl,
Hello! I live in America our school system is different from yours. For example, our schools only go from early September to early June. At our schools we have two major vacations. One is winter vacation. We get a week off to celebrate Christmas and New Year, and the other is summer vacation. We have three months off until we have to go back to school in fall. Please tell me about your school life.

Sincerely,
Jobbie

〈生徒の返信例〉

生徒Aが、 生徒Bが、 生徒Cが引いたこととする。

生徒A
〈My opinion and comment〉
Our schools go from early April to late March. I'm interested in starting schools in September.

生徒B
〈My opinion and comment〉
At our schools we have three major vacations, we have Spring vacation without any homework.

生徒C
〈My opinion and comment〉
American school system is great. I'm surprised your summer vacation is so long. In Japan, we have only about 40 days off.

特定の課題に関する調査 (英語: 「書くこと」調査結果)
国立教育政策研究所教育課程研究センターHP より

5 ALT のジェームズ (James) 先生のメールに返事を書く活動

◇必然性をもった場面設定や相手意識、伝えたい内容を考慮したコミュニケーションを意識した活動を設定することが重要です。

単元のゴールに向かってつながりのある活動を仕組む

高知県学力定着状況調査と過去の調査・学習シート等との関連

今回の調査問題と関連のある過去の全国学力・学習状況調査や学習シート等を示しています。事後指導の評価問題等として活用してください。

小学校国語

問題番号	過去の全国学力・学習状況調査との関連		高知県正答率	国語学習シート№等との関連
[1] 一 (2)	H23A [1] 一 (3)	漢字を読む (むだを省くようにする)	84.6%	No. 59・90・92・100・104
[2]	H23A [2]	文の中における複数の主語の述語に当たるものをそれぞれ選択する	64.0%	No. 43
[3] 1 2	H21A [2] 一 2	ローマ字で書く (たべもの)	36.7%	No. 61・102
	H21A [2] 一 3	ローマ字を読む (happa)	47.3%	
[4]	H19B [1] 二	司会者の進行の良いところを書く	78.7%	No. 63
	H21A [7]	司会の進め方の良いところを説明する	67.3%	
	H24B [2] 三	話合いの目的を再確認し、計画的に話合いを進めようとする司会の役割を適切に説明したものを選択する	49.7%	
[6] 一ア 一イ	H19A [8]	べっこうあめ作りの感想を、作り方の説明書にする	84.5%	No. 74・77・84
[6] 二	H19A [2] 二	文脈に適した接続語を選択する (添加)	98.4%	No. 70・82・90・110・111
	H20A [3]	文章を読み返して、書き直したほうがよい理由と方法を選択する	35.4%	
	H21A [8]	接続語を使って一文を二文に分けて書く	15.2%	
	H23A [4]	文と文、段落と段落との接続関係が整うように適切な言葉をそれぞれ選択する	72.5%	
[6] 三	H22A [5]	意見文の中に書く内容をまとめた4枚のカードを構成した順番に並べ替える	71.7%	No. 68・74・77・84
[7] 二	H24B [3] 一イ	記事の特徴の説明として適切なものを取り出して書く	39.9%	No. 70・106・110
[7] 三	H20B [3] 二	「図書館だより」のグラフから分かったことを基にし、テーマや条件に即して自分の考えを書く	29.9%	No. 85・88・90・94・106・107 国語学習シート活用事例集 P. 9～12
	H22B [4]	三つの時計の中から、条件に合ったものを選び、それを選んだ理由を書く	63.9%	
	H24B [3] 四	二つの記事に書かれている内容を結び付けながら読み、理由となる事実を基にして自分の考えを記述する	37.0%	
[7] 四	H24B [3] 二	編集者の意図を説明したものとして適切なものを選択する	46.3%	

小学校算数

問題番号	過去の全国学力・学習状況調査との関連		高知県正答率	算数シートと 単元テストとの関連
1 (1)	H22 1 (4)	$8 - 0.5$ を計算する	84.2%	4 年No. 2 1
	H24 1 (3)	$4.6 - 0.21$ を計算する	71.8%	4 年No. 2 2
1 (2)	H19 1 (3)	9.3×0.8 を計算する	85.3%	5 年No. 5
1 (3)	H19 1 (4)	$12 \div 0.6$ を計算する	73.9%	5 年No. 9
	H23 1 (3)	$12 \div 0.6$ を計算する	78.7%	
1 (4)	H20 1 (5)	$3 + 2 \times 4$ を計算する	71.9%	4 年No. 2 8
	H22 1 (6)	$50 + 150 \times 2$ を計算する	69.1%	
1 (5)	H23 1 (7)	$\frac{1}{4} + \frac{2}{5}$ を計算する	82.1%	5 年No. 2 2
1 (6)	H24 1 (6)	$\frac{3}{7} - \frac{2}{5}$ を計算する	87.6%	5 年No. 2 2
2 (1)	H21 2 (4)	整数の中から偶数を選ぶ	63.9%	5 年No. 1 2
2 (2)				5 年No. 1 4
3 (1)	H20 2 (2)	$\frac{7}{10}$ と等しい数を選ぶ	81.5%	5 年No. 1 8
3 (2)	H20 3	小数の乗法及び除法の式で、計算の答えが被乗数、被除数より大きくなるものを選ぶ	39.1%	
4 (1) (2)	H19 4	210×0.6 の式で答えが求められる問題を選ぶ	55.7%	5 年No. 9
	H20 4 (1)	12 m のテープの長さは 3 m のテープの長さの何倍かを求める式と答えを書く	84.6%	
	H20 4 (2)	6 m のテープの長さは 12 m のテープの長さの何倍かを求める式と答えを書く	59.2%	
	H22 2 (1)	8 m の重さが 4 kg の棒の 1 m の重さを求める式と答えを書く	57.7%	
	H24 3 (1)	120 cm の赤いテープの長さが白いテープの長さの 0.6 倍に当たるとき、二つのテープの長さの関係を表している図を選ぶ	33.1%	
	H24 3 (2)	120 cm の赤いテープの長さが白いテープの長さの 0.6 倍に当たるとき、白いテープの長さを求める式を書く	44.5%	
5				5 年No. 2 6
6				5 年単元テスト 1 - 3
7 (1)	H19 6 (1)	2 つの角の大きさが 75° 、 35° である三角形の、残りの角の大きさを求める	84.1%	5 年No. 1 9
	H24 6 (1)	三つの角の大きさが 60° 、 80° 、 90° である四角形の、残りの角の大きさを書く	82.1%	
7 (2)	H23 7	2 つの合同な四角形について、一方を回して置いた場合に、対応する角を選ぶ	75.0%	5 年No. 1 1
8 (1)	H24 9	直方体の底面の大きさを変えずに、高さを 2 倍、3 倍、・・・にすると、体積はどのように変わるかを選ぶ	81.7%	
8 (2)				4 年No. 3 6
9 (1)				5 年No. 1 6
9 (2)				5 年No. 1 6

中学校国語

問題番号	過去の全国学力・学習状況調査との関連		高知県正答率	国語学習シート№	国語指導改善資料集 国語学習シート活用事例集	
1 1	参考：H19～24			No. 1 4	資料集 P. 1 1 1	
1 2	参考：H19～24			No. 1 4		
2 1	参考：H19～24			No. 1 5		
2 2	参考：H19～24			参考：No. 8 ・ 2 8 ・ 4 8		
3 ア	H24A 7 三ア	適切な語句を選択する（このカーテンの色は、部屋の雰囲気とよく調和している）	82.6%	参考：No. 9 ・ 2 9 ・ 4 9		
3 イ	H22 A 1 0 三ウ	適切な語句を選択する（わたしが健康になったのは、ひとえに母のおかげです）	65.3%			
4	H19A 8 七ア	文を推敲する（主語・述語の対応）	87.6%	参考：No. 3 8		
5 ア	H20A 6 六ア	漢和辞典で調べた意味の中から、ふさわしいものを選択する（街頭）	68.1%	参考：No. 1 6 ・ 5 6		
5 イ	H20A 6 六イ	漢和辞典で調べた意味の中から、ふさわしいものを選択する（年頭）	34.2%			
6	H19A 8 四	行書で書かれた漢字を楷書で書いたときの総画数を選択する（録）	77.4%			
7 ー	参考：H20A 4 ー	インタビューをする際の心がけとして適切なものを選択する	69.5%	参考：No. 7	資料集 P. 7 6 ～ 8 1	
7 ニ	参考：H20A 4 二	インタビューの展開に即した質問を書く	88.8%			
	参考：H19A 6 ー	インタビューの目的にあった質問内容を考え、質問しなくてもよいものを選択する	89.3%			
8 ー	参考：H24A 2 ー	手紙の前文の最初に書かれる言葉の名称として適切なものを選択する	82.7%	参考：No. 3 3 ・ 4 1 ・ 5 7	資料集 P. 2 8 ～ 4 3 P. 1 0 2 ・ 1 0 3 P. 1 1 2 ・ 1 1 3	
	参考：H19A 2 ー	手紙の結語「敬具」に対応する頭語を選択する	81.5%			
8 ニ						
8 三						
9 ー	参考：H24A 6 ー	「このような現象」が何と呼ばれているかを本文中から抜き出す	58.9%	参考：No. 2 3 ・ 4 5 ・ 6 6 ・ 6 7	事例集 P. 1 3 ～ 1 6	
	参考：H23 B 2 二	比喩を用いた表現の内容として適切なものを選択する	72.0%			
9 ニ	参考：H23 B 2 ー	段落相互の関係について説明したものとして適切なものを選択する	77.7%			
	参考：H21 B 2 ー	本文の第一段落の役割について述べたものとして適切なものを選択する	66.1%			
10 ー	参考：H19 B 3 ー	広告カードについての会話文とカードの内容から、書いた人を特定する	64.7%	参考：No. 1 2 ・ 2 6 ・ 4 2 ・ 6 0 ・ 6 2 ・ 6 3	資料集 P. 1 0 4 ・ 1 0 5	
10 ニ	参考：H19 B 3 二 （1）	中学生が作成した広告カードに共通して	63.9%			
	参考：H19 B 3 二 （2）	書かれている情報を二つ書く	43.7%			
10 三	参考：H19 B 3 三	中学生広告のカードと、店員が作成した広告カードを比較し、違いを説明する	36.6%			

中学校数学

問題番号	過去の全国学力・学習状況調査との関連		高知県正答率	数学シートとの関連
1 (1)	H19 2 (1)	$(2x+7y)-2(x-3y)$ を計算する	60.8%	中 2 No. 2
	H20 2 (1)	$(5x-8)-2(x-3)$ を計算する	75.1%	
	H23 2 (1)	$(4a-6)-2(a-3)$ を計算する	81.3%	
	H24 2 (1)	$(7x+5y)-(5x+2y)$ を計算する	73.8%	
1 (2)	H19 2 (2)	$a=5, b=-4$ のときの式 $3a+5b$ の値を求める	72.7%	中 2 No. 4
	H20 2 (2)	$a=4, b=-3$ のときの式 ab の値を求める	58.9%	
	H24 2 (2)	$x=3$ のときの式 $-x^2$ の値を求める	59.6%	
1 (3)	H19 2 (4)	$2x+3y=9$ を y について解く	41.0%	
	H20 2 (4)	等式 $x+2y=6$ を、 y について解く	39.2%	
	H21 2 (4)	等式 $S=\frac{1}{2}ah$ を、 a について解く	32.5%	
	H22 2 (5)	等式 $2x+y=5$ を、 y について解く	65.5%	
	H23 2 (4)	$3x+y=7$ を y について解く	68.1%	
1 (4)	H23 2 (2)	連続する3つの自然数のうち、最も小さい自然数を n とすると、その連続する3つの自然数をそれぞれ n を用いた式で表す	63.0%	中 2 No. 5
2 (1)	H20 3 (3)	$x-y=1$ の解の個数を選ぶ	48.4%	中 2 No. 6
2 (2)	H19 3 (4)	連立方程式 $\begin{cases} 5x+7y=3 \\ 2x+3y=1 \end{cases}$ を解く	61.2%	中 2 No. 7
	H20 3 (4)	連立方程式 $\begin{cases} y=3x-1 \\ 3x+2y=16 \end{cases}$ を解く	63.4%	
	H21 3 (4)	連立方程式 $\begin{cases} 2x-3y=1 \\ 3x+2y=8 \end{cases}$ を解く	65.2%	
	H22 3 (3)	連立方程式 $\begin{cases} 3x+2y=9 \\ x+y=4 \end{cases}$ を解く	73.0%	
	H23 3 (4)	連立方程式 $\begin{cases} y=2x-1 \\ y=x+3 \end{cases}$ を解く	64.5%	
	H24 3 (2)	連立方程式 $\begin{cases} a+b=8 \\ 2a+b=11 \end{cases}$ を解く	75.5%	
2 (3)	H22 3 (4)	連立方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	67.3%	中 2 No.10
3 (1)	H19 11 (1)	一次関数を表した事象を選ぶ	51.7%	中 2 No.11
	H24 12	一次関数を表した事象を選ぶ	32.3%	

問題番号	過去の全国学力・学習状況調査との関連		高知県正答率	数学シートとの関連
3 (2)	H19 ¹¹ (2)	一次関数のグラフを選ぶ	46.4%	中 2 No.12
	H21 ¹¹ (1)	傾きと切片の値から、それを表すグラフを選ぶ	52.3%	
3 (3)	H20 ¹² (2)	一次関数の表から式を求める	23.1%	
	H23 ¹¹ (3)	一次関数の表から式を求める	31.7%	
3 (4)				中 2 No.14
3 (5) ①				中 2 No.13
3 (5) ②	H23 ¹¹ (1)	「高さが高くなるのにもなって、気温が一定の割合で下がる」と考えたとき、高さ気温の関係を表したグラフを選ぶ	59.6%	中 2 No.16
4 (1)	H22 ⁶ (2)	五角形の1つの頂点を動かし、角の大きさを 90° に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	69.4%	
4 (2)	H19 ⁶ (1)	平行線の同位角の大きさが等しいことを利用して、角の大きさを求める	87.6%	中 2 No.18
	H23 ⁶ (1)	平行線の錯角の大きさが等しいことを利用して、角の大きさを求める	81.5%	
4 (3)	H19 ⁸	証明で用いられた三角形の合同条件を選ぶ	62.8%	中 2 No.19・21
4 (4)	H23 ⁶ (3)	合同な2つの三角形の対応する角の大きさを求める	74.1%	中 2 No.19
4 (5)	H21 ⁸	三角形の内角の和が 180° であることの証明について正しいものを選ぶ	23.8%	
	H23 ⁸	三角形の外角の和が 360° であることの証明について正しい記述を選ぶ	24.8%	
5 (1)	H24 ¹⁵ (2)	フリースローでボールの入った回数と人数の関係をまとめた図から、ボールの入った回数の最頻値を求める	33.4%	中 1 No.31
5 (2)	H23 ¹³ (3)	ある月の日ごとの最高気温の分布を表したヒストグラムについて、正しいものを選ぶ	59.4%	
6 (2)	H22 ³ (1)	グラフから、2店のTシャツのプリント料金が同じになる座標を選ぶ	44.7%	
6 (3)	H22 ³ (2)	Tシャツ35枚のプリント料金が最も安い店をグラフから判断する方法を説明する	20.0%	

中学校理科

問題番号	過去の全国学力・学習状況調査との関連		高知県正答率	理科思考力問題集との関連
1 (1)				中1-09 1(11)
1 (2)				中1-09 1(18)
1 (4)				中1-09 1(17)
1 (5)				中1-09 1(13) (14) (15) (16)
2 (1)				中2-03 1(2) (3) (5) 中2-05 2(5)
2 (4)				中2-05 2(5)
3 (1)				中2-06
3 (2)				中2-06 (3) (4)
3 (3)				中1-06
3 (4)				中2-06 (7)
3 (5)				中2-06 (10)
3 (6)				中2-06 (3)
4 (2)	H24 2 (1)	電圧が1.2Vのときの電流計の図から、電流の大きさを読みとり答える	37.5%	
4 (3)	H24 2 (2)	1つの回路で、2つの実験と同じ結果を得るための測定方法を説明する	4.9%	
4 (4) ①				中2-01 思考力問題(1)
4 (4) ②				中2-01 思考力問題(2)

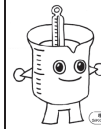
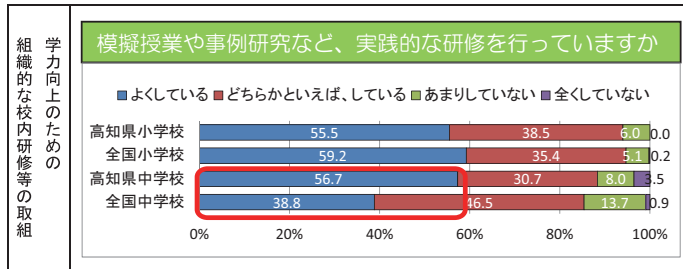
中学校外国語（英語）

問題番号	英語ライティングシートとの関連	『特定の課題に関する調査：英語「書くこと」』との関連
4 (1)	Ⅱ重要表現編2年生No.02	
4 (3)	Ⅱ重要表現編2年生No.11	
8 (1)	Ⅲテーマ作文編1年生「観光地を紹介しよう」	
8 (2)	Ⅲテーマ作文編1年生「観光地を紹介しよう」	問題3
9 (1)	Ⅱ重要表現編1年生No.10	問題5
9 (2)	Ⅱ重要表現編2年生No.03	問題5
9 (3)	Ⅱ重要表現編2年生No.12	問題5
10 (1)		問題2 2
10 (2)		問題2 2
11 (1)	Ⅲテーマ作文編	
11 (2)	Ⅲテーマ作文編	
11 (3)	Ⅲテーマ作文編	

子どもに分かる授業づくりを進めるために～平成24年度全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果より～

質の高い授業づくりを組織的に進めるために、質問紙調査も有効に活用してください。

☆平成24年度全国学力・学習状況調査の質問紙調査から次の2項目の回答状況を分析しました。



学校は授業研究などをよく行っているね。

でも、その効果が子どもたちの学習の理解度につながっているかな。なんだか指導者と子どもの意識にズレがあるみたい。

子どもに分かる授業づくり

各教科の授業の内容はよく分かりますか

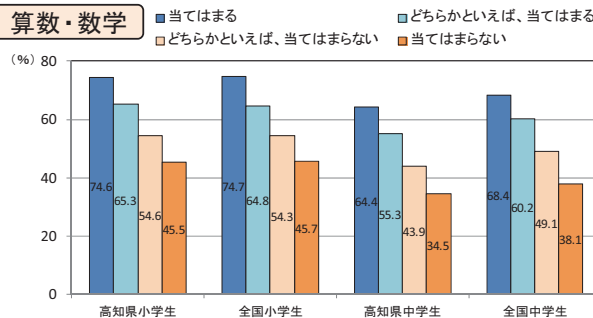
質問	小学生			本県	本県-全国	本県24-23
	本県	本県-全国	本県24-23			
国語の授業の内容はよく分かりますか	81.6	-1.5	5.3	64.3	-6.9	-3.1
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	79.3	0.2	1.6	61.5	-3.4	-1.2
理科の授業の内容はよく分かりますか	84.2	-1.8		57.7	-6.4	

※数値は、「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合(%)

中学生

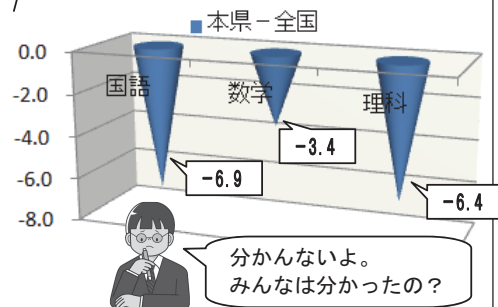


「各教科の授業の内容はよく分かる」と正答率との相関



「算数・数学の授業の内容はよく分かる」と回答している児童生徒の方が、その教科の正答率が高い傾向が見られます。国語、理科においても、同様の傾向があります。

「各教科の授業の内容はよく分かる」と肯定的に回答した生徒の割合について、全国との差をグラフ化したものです。



「各教科の授業の内容はよく分かる」と肯定的に回答した生徒の割合が全国より低く、つまづきへの適切な指導が重要です。

質問紙調査から、これまでの授業を検証し、「学力向上に向けてこれだけは大切にしたい授業づくりのポイント」などを活用し、子どもに分かる授業づくりをさらに進めていきましょう。

子どもたちの「あれっ?」「なぜかな?」(入口)が、「なるほど!」(出口)になるよう学習過程を大切にしましょう

分かった!



こうなるんじゃないかな。

学力向上に向けてこれだけは大切にしたい授業づくりのポイント

授業中に

- 一、子どもに学習の見通しをもたせるために、授業のねらいを示す。
- 二、学習のねらい・見通しがわかるように板書を工夫する。
- 三、自分の考えを、根拠を基に説明させたり、書かせたりする。
- 四、話し合いや書く活動などを通して、学習したことを整理し、考えを深めさせる。
- 五、学習したことの振り返りの場を設定する。

日常的に

- 六、学習時間を保証し、開始時刻と終了時刻をしっかりと守る。
- 七、すべての子どもが過ごしやすい学校・教室環境をつくる。(すっきりした黒板周りの掲示、机・椅子の整理整頓など)
- 八、あいさつ、言葉づかい、聞く姿勢等、教師が子どもの模範となる。



平成24年9月 高知県教育委員会事務局小中学校課

高知県教育委員会が作成した学習シート及び資料等

家庭学習に活用できる学習シート等



授業づくりに活用できる資料等

- ・高知県国語指導改善資料集(平成23年2月)
- ・高知県国語学習シート活用事例集(平成24年1月)
- ・算数・数学学力定着事業単テスト活用事例集(平成22年3月)
- ・高知県算数・数学授業ガイドブック(平成23年3月)
- ・高知県小学校外国語活動モデルプラン(平成22年10月)
- ・高知県中学校外国語モデルプラン(平成23年11月)
- ・平成23年度学力定着状況調査報告書
指導改善のポイント(平成23年10月)
- ・平成23年度全国学力・学習状況調査問題を
活用した希望利用調査結果の概要(平成24年2月)



平成24年度

高知県学力定着状況調査結果の概要

平成25年3月

発行・編集

高知県教育委員会事務局小中学校課

